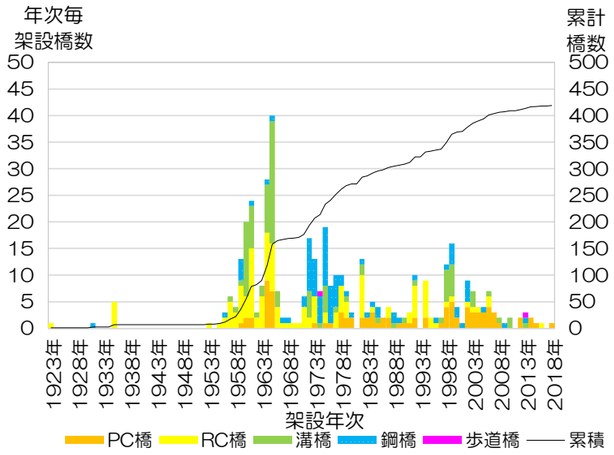
大田原市　橋梁長寿命化修繕計画（横断歩道橋を含む）

大田原市 OHTAWARA CITY　令和8年4月

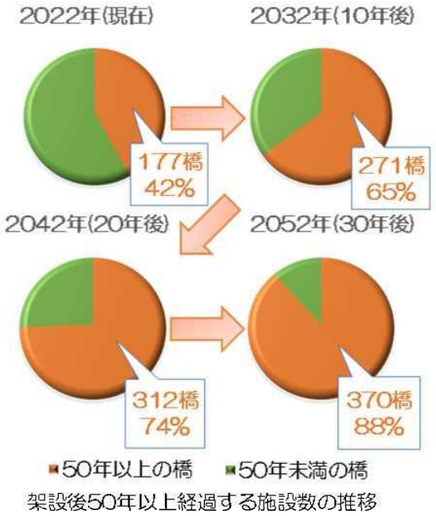
背景・目的

大田原市の管理する施設（橋梁及び横断歩道橋）

大田原市の管理する橋長2m以上の419橋（2023年3月現在）に対して、長寿命化修繕計画の見直しを行い、計画を策定しました。今回対象とする施設に対して、架設年次別の架橋状況を以下のグラフに整理しました。その多くは高度成長期(1960年代)に建設された施設の為、建設後50年以上の高齢化施設は現在では42%あります。今後20年で建設後50年以上になる高齢化施設数は74%と急激に増加するため、管理施設の維持管理費用を抑制していくことが課題となります。



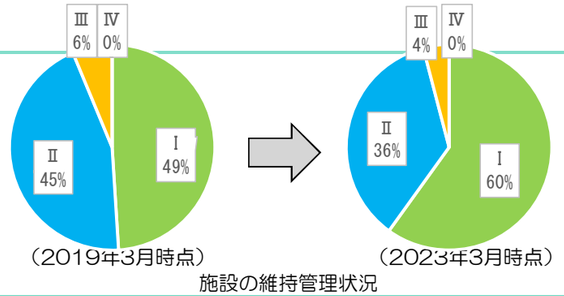
架設年次別の施設数の分布（架設年次不明橋は推定）



架設後50年以上経過する施設数の推移

大田原市の維持管理状況

前回の長寿命化修繕計画から計画的に修繕を実施してきたことにより、修繕が必要な施設（健全性Ⅱ及び健全性Ⅲ）の割合は、減少傾向となっています。



（2019年3月時点）　（2023年3月時点）

施設の維持管理状況

長寿命化修繕計画の目的

これまでの対症療法的な対策から、損傷が比較的軽微な段階で予防的な対策の実施へと転換することにより、次の事項の実現を目指します。

● 道路交通の安全性確保（サービス水準の確保、施設の安全性の確保）

定期的に点検を実施し、施設に生じる損傷を早期に発見し、より効果的な対策を実施することにより、道路交通の安全性を確保します。

● 財政支出の縮減・予算の平準化

施設の修繕費用を長期的な視点から縮減し、かつ対策費用が一定時期に集中することを回避します。

長寿命化修繕計画の対象施設

大田原市橋梁長寿命化修繕計画は、大田原市が管理する橋長2m以上の橋梁417橋、横断歩道橋2橋を対象に実施します。

長寿命化修繕計画の基本方針

老朽化対策

● 定期点検等の実施

発生している損傷や変状を早期に発見し、必要な対策を適切に行うため、5年毎の定期点検および道路パトロールを下表のとおり実施します。

点検名称	道路パトロール	定期点検
点検の内容	日常の通行安全性・使用性の確認（パトロール車両による）	橋梁の安全性・使用性・耐久性の確認
点検者	市職員	専門家、市職員

区分		状態
Ⅰ	健全	道路橋の機能に支障が生じていない状態。
Ⅱ	予防保全段階	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。
Ⅲ	早期措置段階	道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。
Ⅳ	緊急措置段階	道路橋の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態。

【出典:橋梁定期点検要領 H31.3 国土交通省 道路局】

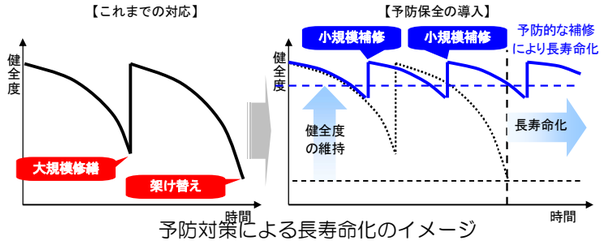
● 予防的な修繕対策の実施

早期措置段階（健全性Ⅲ）の施設の対策を優先的に実施します。その後、予防保全段階（健全性Ⅱ）の施設を優先順位の高い施設から計画的に対策します。

長寿命化や対策費用の縮減（ライフサイクルコスト）を実現するため、次の視点で対策を実施します。

- ■ 損傷が顕著になる前に、小規模な予防的修繕を計画的に実施
- ■ 大田原市の損傷の特徴を踏まえ、対策費用の縮減を図った、より効果的な対策を検討

対策例：桁端部の部分塗装塗替え
　　伸縮装置からの漏水対策



予防対策による長寿命化のイメージ

● 計画的な施設の更新検討

高齢化施設（架設後50年以上経過）のうち、小規模橋梁（概ね橋長5m未満）は、老朽化の状況から予防保全型管理が難しいと判断できる場合に、適宜架替えを検討していきます。

事業費の縮減

● 定期点検、修繕

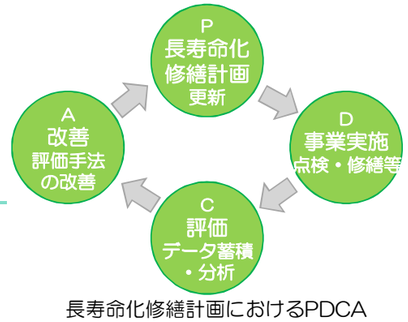
点検、修繕等の事業費を縮減するため、全ての施設に対して新技術等の活用や事業効率化等の検討を実施します。令和9 年度までに修繕予定の7 施設で、鋼桁の塗膜剥離における研削材再利用型ブラスト等の技術を活用し、従来技術を活用した場合と比較して136 百万円以上のコスト縮減を目指す。

● 集約化、撤去

維持管理費用の縮減を目的に、令和9 年度までに１橋程度撤去し、維持修繕費の20 百万程度縮減を目指す。

メンテナンスサイクルの実践

今後も継続的に効率的・効果的な維持管理を目指すため、修繕工事の事後評価を行い、長寿命化修繕計画の基本方針、策定方法の見直しを実施していきます。



長寿命化修繕計画におけるPDCA

●計画策定担当部署：栃木県大田原市　建設部　道路課　TEL0287-23-8717

大田原市橋梁長寿命化修繕計画
（横断歩道橋含む）

令和8年4月

栃木県大田原市

目　　次

Page

§１　長寿命化修繕計画の目的 ---------- 1
1-1　背景 ---------- 1
1-2　現状 ---------- 1
1-3　目的 ---------- 5

§２　長寿命化修繕計画の基本方針 ---------- 6
2-1　メンテナンスサイクルの確立 ---------- 6
2-2　前回の長寿命化修繕計画からの変更点 ---------- 6
2-3　計画全体の基本方針 ---------- 7
2-4　長寿命化修繕計画の考え方 ---------- 10
2-5　中長期投資検討及び施設維持管理計画 ---------- 15
2-6　短期的な数値目標及びコスト縮減効果 ---------- 17

§３　長寿命化修繕計画策定 ---------- 19

§４　長寿命化修繕計画の効果 ---------- 28
4-1　コスト縮減額 ---------- 28

以上　28 頁

§1 長寿命化修繕計画の目的

1－1 背　景

大田原市では 2009 年度に「大田原市橋梁長寿命化修繕計画」を作成し、大田原市が管理する橋長 15m以上の橋梁 123 橋の長寿命化修繕計画を行ってきた。

2012 年 12 月 2 日に起こった笹子トンネル天井板落下事故を機に国土交通省では本格的にメンテナンスサイクルを回すための取組みに着手した。これにより大田原市では 2015 年から管理する橋長 2m以上の橋梁 412 橋について法定点検を実施し、点検結果や橋梁のデータを蓄積してきた。

本計画は、道路橋点検要領の改定、道路メンテナンス事業制度とその改正、2019 年～2024 年度の定期点検、補修工事によるデータの更新に伴い、「橋梁長寿命化修繕計画」（横断歩道橋を含む）の見直しを行うものである。

1－2 現　状

1－2－1　管理施設の特性

1）架設年次毎の施設数の推移

大田原市の管理する橋長 2m 以上の橋梁と横断歩道橋（以下「施設」という）の合計は 2024 年度時点で 417 橋（うち、横断歩道橋 2 橋を含む）である。

本計画で実施する長寿命化修繕計画の見直しは、「大田原市橋梁長寿命化修繕計画（2019 年 3 月）」で実施された橋長 2m 以上の橋 410 橋に、移管出しや橋長の見直しによる削除 4 橋、移管受けや新設等による追加 11 橋の、差引 7 橋を加えた 417 橋に対して実施した。なお、2019～2024 年度の 6 か年で定期点検を実施した 417 橋および補修工事を実施した 15 橋（2024 年度を含む）については、健全度を更新した。

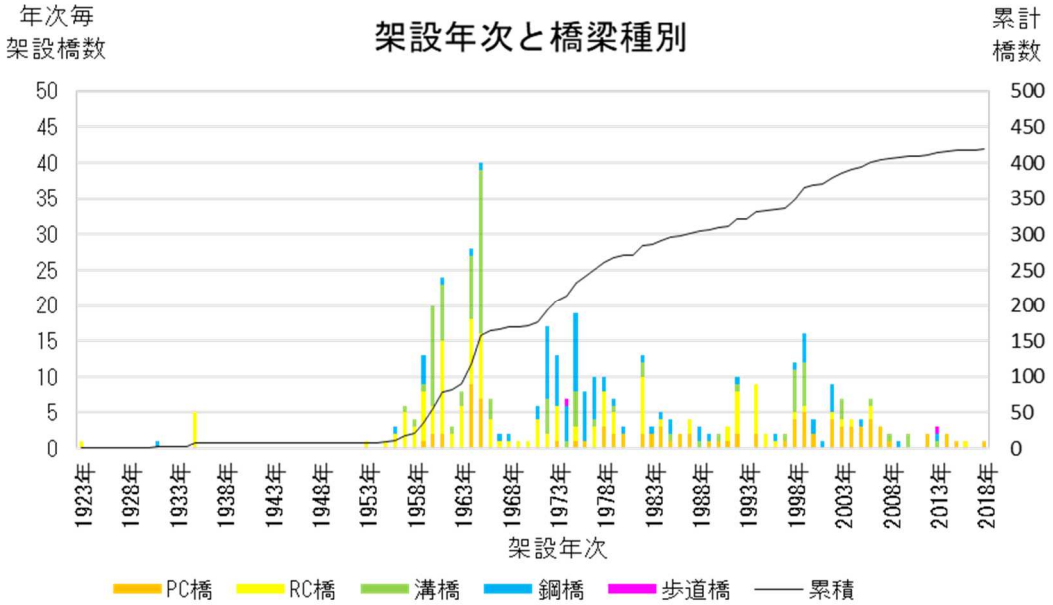


図-1.2.1　架設年次別施設の現状

大田原市の管理する施設の合計は現在 417 橋ある。統計を確認すると、現在の架設後 50 年経過した施設数は 175 橋（42%）となっているが、20 年後には 310 橋（74%）と、急速に高年齢化が進むと予想される。

今後、増大が見込まれる施設の修繕・架替えに要する経費に対し、可能な限りのコスト縮減への取り組みが必要不可欠となっている。

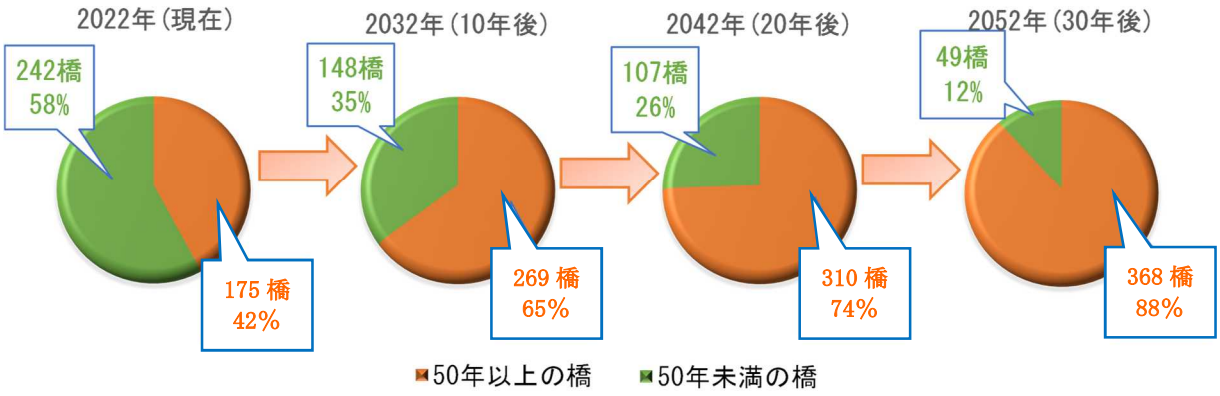


図-1.2.2　架設後 50 年以上施設の推移

2）施設種別、橋長の割合

施設種別は「鋼橋」「PC 橋」「RC 橋」「溝橋（ボックスカルバート）」「横断歩道橋」に大別される。

施設数は、**図-1.2.3** に示すように RC 橋と溝橋（ボックスカルバート）で 6 割弱を占めている。また、**図-1.2.5** より管理施設数の 61%が、橋長 10m 未満である。

施設の延長は、**図-1.2.4** に示すように鋼橋の割合が 56%と多い。

以上のことから、橋長の短い RC 橋や溝橋（ボックスカルバート）等の施設、及び延長の長い鋼橋（横断歩道橋を含む）をいかに効率的に管理していくかが課題となる。

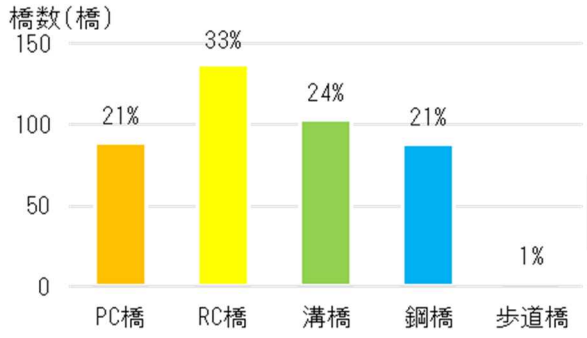
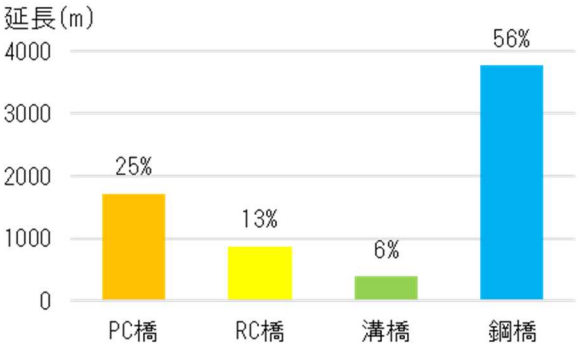


図-1.2.3　橋種別施設数の割合



※鋼橋には、横断歩道橋 2 橋を含む。

図-1.2.4　橋種別施設延長の割合

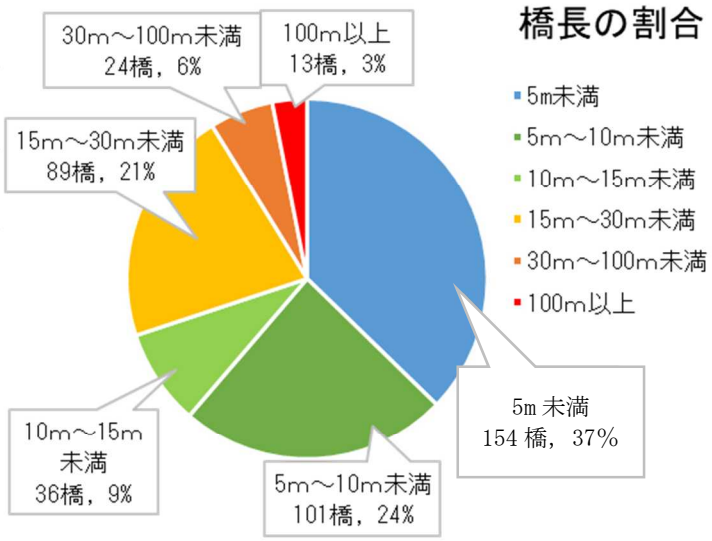
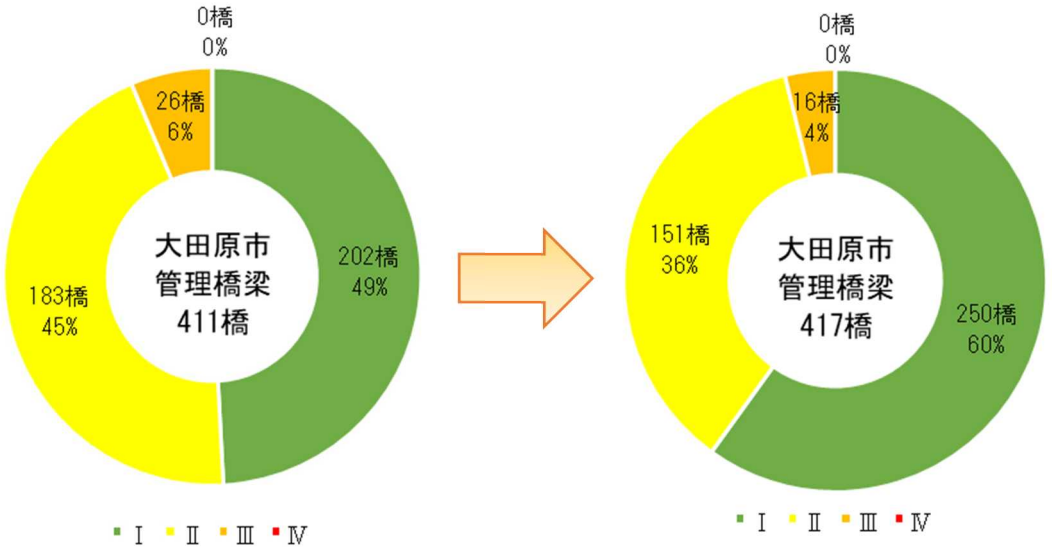


図-1.2.5　橋種別延長の割合

1－2－2　管理施設の健全性

（1）橋梁

法定点検結果は、図-1.2.5 に示すように措置が必要な橋梁（Ⅱ、Ⅲ）が 40%（167 橋）を占めている。年度別のⅢ判定橋梁数は、補修の実施により減少傾向にある。



（2019 年 3 月時点、横断歩道橋を除く）　　（2025 年 4 月時点、横断歩道橋を除く）

図-1.2.5　橋梁毎の判定区分割合

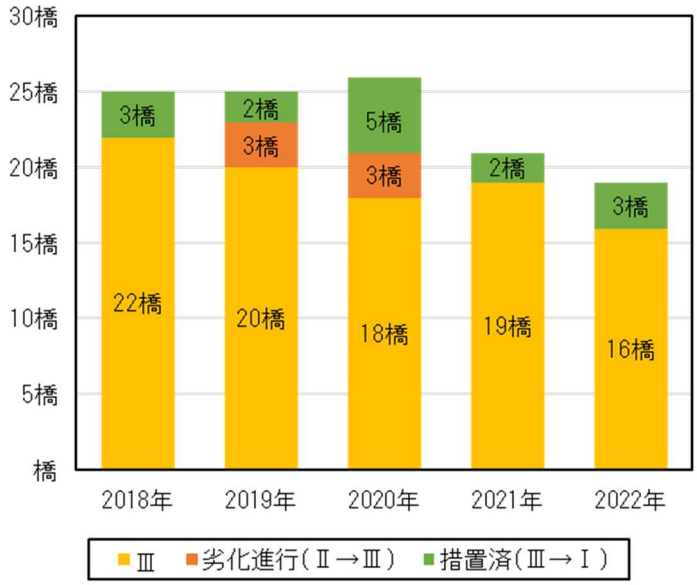
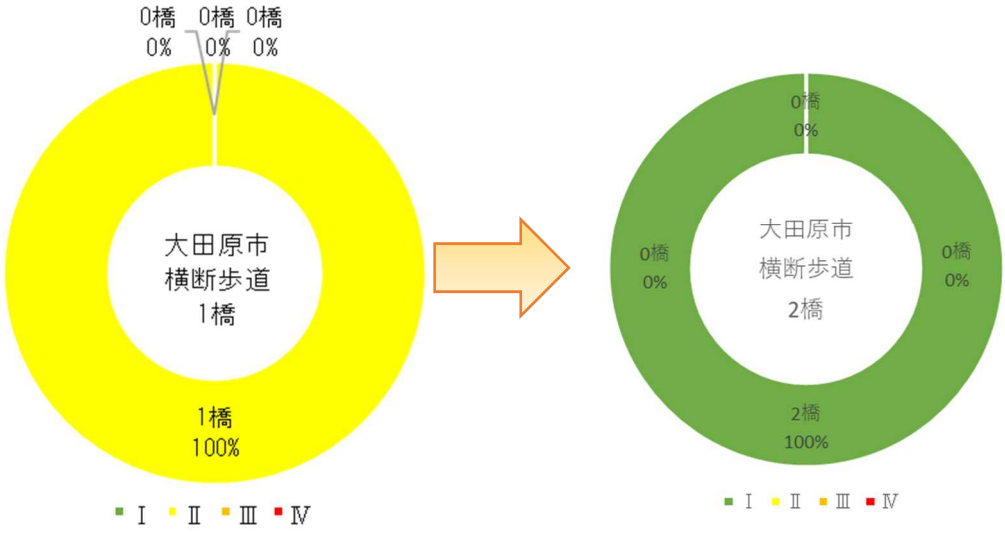


図-1.2.6　年度別Ⅲ判定橋梁の推移

(2) 横断歩道橋

法定点検結果は、図-1.2.7 に示すように措置が必要な横断歩道橋（Ⅱ、Ⅲ）は 0%であり、年度別のⅢ判定横断歩道橋数も、補修完了のため 0 である。



（2019 年 3 月時点）　　（2026 年 4 月時点）

図-1.2.7　施設毎の判定区分割合

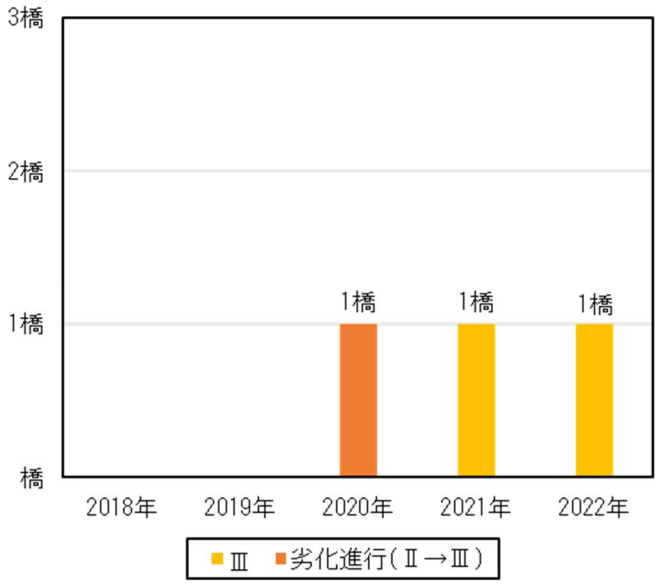


図-1.2.8　年度別Ⅲ判定施設の推移

1－3 目　的

現状の課題

①　急速な老朽化

2015 年より法定点検を行い、1 巡目の点検結果から措置を継続的に実施してきたため、前回の計画策定時と比べて、Ⅲ判定及びⅡ判定の施設数はいずれも減少傾向にあるが、施設の高齢化とともに今後急速な老朽化の進行が懸念されるため、引き続きメンテナンスサイクルを継続することが重要である。

②　補修費の増大

土木工事費は、労務単価や資材単価の上昇の影響で年々増加してきている。近年では、鋼橋の塗替塗装費高騰※1 の影響（図-1.3.1）もあり、施設の維持管理にかかる費用はさらに増加傾向にある（橋種別延長の割合では鋼橋が 56%を占める）。

※1「鋼道路橋塗装・防食便覧（2005.12）」改定以前に架けられた鋼橋は、塗料に鉛等の有害物質が含有している可能性が高く、塗替塗装工事では作業員等の健康障害防止対策が必要となり、従来の塗替塗装の 3～4 倍程度の費用が掛かっている（2005 年竣工以前の約 86 橋が対象）。

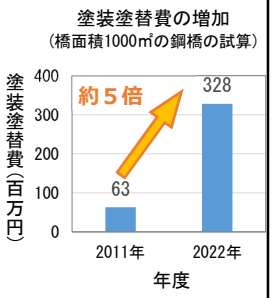


図-1.3.1

③将来への懸念

橋齢 50 年を超える高齢化施設が急速に増加している（図-1.3.2）。これらの架替え予備軍が、数十年後に架替えが必要となり財政を圧迫する。

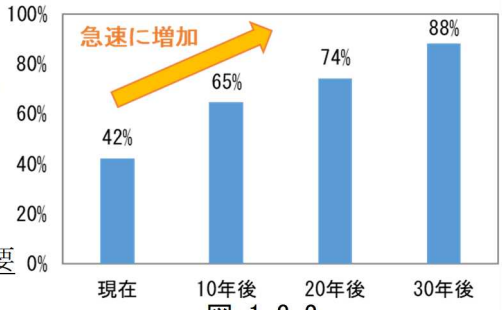


図-1.3.2

以上より、今すぐに予防保全へ移行しなければ必要予算が膨らみ、安全な施設を維持出来ない。

計画の目的

大田原市の長寿命化修繕計画における目的は、以下の通りである。

市民の日常を支える交通を守るため、道路ネットワークの要である橋を維持する。

- ✓ **施設長寿命化**
  損傷の早期発見・早期措置で施設の寿命を延長
- ✓ **予防保全への転換**
  事後保全型から予防保全型へ移行し、Ⅲ判定にさせない
- ✓ **コスト縮減**
  新技術等の活用で現実的な費用縮減目標を設定
- ✓ **予算平準化**
  中長期の投資額を検討し健全性を維持できる費用を設定

§2 長寿命化修繕計画の基本方針

2－1　メンテナンスサイクルの確立

予防保全型管理を継続するためには、長寿命化計画の作成（Plan）、点検・措置等の実施（Do）、評価（Check）、改善（Action）によるメンテナンスサイクル（PDCA サイクル）の構築が不可欠となる。

本計画は Plan に位置し、立案した計画を基にして毎年実施する点検結果及び措置結果を反映することで、今後も PCDA サイクルを継続していく。

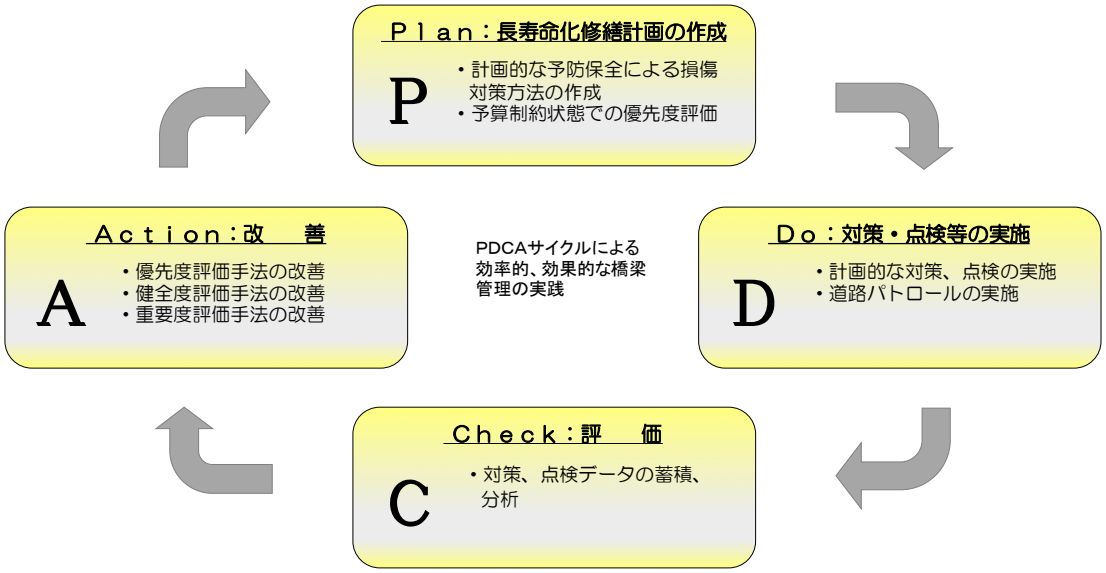


図-2.1.1　PDCA サイクルによる橋梁の維持管理

2－2　前回の長寿命化修繕計画からの変更点

（1）法定点検を踏まえた計画

✓　優先順位の設定方法の見直し

（2）計画の精度向上

✓　補修・架替え費用の見直し（労務単価、資材単価、実績額による見直し）

✓　中長期投資検討による必要予算額の見直し

（3）更なる費用縮減策

✓　新技術等の活用を検討し、事業の効率化やコスト縮減を図る

2－3　計画全体の基本方針

2－3－1　橋梁

(1) 老朽化対策における基本方針

① 点検

✓ 橋梁の法定点検は国の最新基準に則り実施することとし、5 年に 1 回の頻度で行うことを基本とする。

✓ 橋梁を良好に保つため、日常的な維持管理として清掃や土砂詰まりの除去等、比較的対応が容易なものについては日常の維持作業により措置する。

② 修繕

✓ 定期点検結果より、変状状況に応じた修繕を実施する。健全性Ⅲの橋梁は、早期（5 年程度以内）に補修・補強を実施する。

✓ 現在 16 橋ある健全性Ⅲの橋梁を優先的に修繕し、その後は予防保全型修繕として健全性Ⅱの修繕を実施する。健全性Ⅱの橋梁は、損傷の大きい橋梁を優先して修繕する。

③ 架替え

✓ 架設後 50 年以上経過している小規模橋梁（概ね橋長 5m 未満）は、老朽化の状況から予防保全型管理が難しいと判断できる場合に、適宜架替えを検討する。

小規模橋梁は、老朽化の進行状況（広範囲の鉄筋の減肉等）により耐荷力が低下している橋梁が多く、そのような橋梁では予防保全型修繕を実施しても再劣化が生じやすく費用対効果が低い。また、橋長 5m 未満の橋梁は、管理橋梁の 37%（154 橋）で、そのうち高度経済成長期以前に架設された高齢化橋梁が大半を占めているため、今後の劣化進行が早いことが予想される。よって、予防保全型管理が難しいこれらの橋梁は、Ⅲ判定となった時点で LCC 縮減の観点から架替えの検討を行うことが、維持管理費用の縮減に繋がる。

(2) 新技術等の活用方針

✓ 橋梁の法定点検や修繕等の実施に当たっては、全ての施設に対して新技術情報提供システム(NETIS)や点検支援技術性能カタログ(案)などを参考に、新技術等の活用が可能か検討し、事業の効率化やコスト縮減を図る。

✓ 特に修繕費用のうち、多くの割合を占める塗替塗装工と伸縮装置取替工は、新技術等を活用することによりコスト縮減や事業効率化を図れるか検討した上で効果が認められる場合は積極的に活用する。

上記に示した新技術等の検討は、「NETIS 登録技術」、「点検支援技術性能カタログに掲載されている技術」に加え、メーカーの新製品等で従来技術と比較してコストの縮減や事業の効率化等が期待される技術等を対象とする。

(3) 費用の縮減に関する具体的な方針

① 点検・修繕

✓ 点検、修繕等の事業費を縮減するため、全ての橋梁に対して新技術等の活用や事業効率化等の検討を実施し、コスト縮減対策に活用可能な新技術等は、継続的な調査・監視を行い、さらなるコスト縮減に努める。

具体事例①：有害物質を含有する塗替塗装工の新技術検討（鋼橋）

具体事例②：伸縮装置取替工の新技術検討（橋長 5m 未満の橋梁）

② 集約化・撤去

✓ 集約化・撤去は、周辺道路網の整備や土地利用の変化等に伴い、交通量（利用者）が著しく減少している橋梁がある場合等に検討する。

2－3－2　横断歩道橋

(1) 老朽化対策における基本方針

① 点検

✓ 横断歩道橋の法定点検は国の最新基準に則り実施することとし、5 年に 1 回の頻度で行うことを基本とする。

✓ 横断歩道橋を良好に保つため、日常的な維持管理として清掃や土砂詰まりの除去等、比較的対応が容易なものについては日常の維持作業により措置する。

② 修繕

✓ 定期点検結果より、変状状況に応じた修繕を実施する。健全性Ⅲの横断歩道橋は、早期（5 年程度以内）に補修・補強を実施する。

✓ 現在 1 橋ある健全性Ⅲの横断歩道橋を優先的に修繕する。その後は、法定点検により健全性Ⅱの横断歩道橋を確認した時点で、橋梁を含めた施設の損傷状況等に応じて優先度の高い順に修繕を実施する。

(2) 新技術等の活用方針

✓ 横断歩道橋の法定点検や修繕等の実施に当たっては、全ての施設に対して新技術情報提供システム(NETIS)や点検支援技術性能カタログ(案)などを参考に、新技術等の活用が可能か検討し、事業の効率化やコスト縮減を図る。

✓ 特に修繕費用のうち、多くの割合を占める塗替塗装工は、新技術等を活用することによりコスト縮減や事業効率化を図れるか検討した上で効果が認められる場合は積極的に活用する。

上記に示した新技術等の検討は、「NETIS 登録技術」、「点検支援技術性能カタログに掲載されている技術」に加え、メーカーの新製品等で従来技術と比較してコストの縮減や事業の効率化等が期待される技術等を対象とする。

(3) 費用の縮減に関する具体的な方針

① 点検・修繕

✓ 点検、修繕等の事業費を縮減するため、全ての横断歩道橋に対して新技術等の活用や事業効率化等の検討を実施し、コスト縮減対策に活用可能な新技術等は、継続的な調査・監視を行い、さらなるコスト縮減に努める。

具体事例①：有害物質を含有する塗替塗装工の新技術検討（横断歩道橋）

② 集約化・撤去

✓ 集約化・撤去は、学校の再編により、統廃合等の理由で学校が廃校となる場合等に検討する。

2－4　長寿命化修繕計画の考え方

2－4－1　対象施設及び計画期間

- ✓ 対象施設は、大田原市が管理する橋長 2m 以上の橋梁 415 橋、及び横断歩道橋 2 橋（2026 年 4 月時点）とする。
- ✓ 計画期間は 2021 年度から 2027 年度までの 7 年間とし、個別施設の点検、措置の実施時期を整理する。

2－4－2　健全度の把握

- ✓ 施設毎の健全度の把握は、定期点検の実施によることを基本とする。
- ✓ 定期点検の頻度は、5 年に 1 回の頻度で大田原市が管理する全ての施設に対して、「道路橋定期点検要領（国土交通省道路局）」に準拠した近接目視点検で行うことを基本とする。

2－4－3　施設の維持管理指標

- ✓ 施設の維持管理指標は、定期点検により確認した施設の損傷状態に基づき設定するものとし、判定区分Ⅰ（健全）、Ⅱ（予防保全段階）、Ⅲ（早期措置段階）、Ⅳ（緊急措置段階）の 4 段階に区分する。

点検結果の分類は、道路法施行規則第 4 条の 5 の 5 第 2 項に定められた表-2.3.1 に示す 4 段階に区分する。

表-2.4.1　維持管理指標

区分		状態
Ⅰ	健全	構造物の機能に支障が生じていない状態。
Ⅱ	予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。
Ⅲ	早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。
Ⅳ	緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態。

2－4－4　対策優先順位の考え方

（1）　対策優先度

- ✓ 限られた予算の中で、健全性の低い施設の中から優先的に補修を実施していく必要がある。そこで、長寿命化修繕計画において補修を行う優先順位を設定する。
- ✓ 修繕計画における補修順序は、健全性の区分Ⅳ→Ⅲ+（損傷重度）→Ⅲ−（損傷軽度）→Ⅱ+（損傷重度）→Ⅱ−（損傷軽度）の順で行う。
- ✓ 各健全性の区分の中での補修順序は、「健全度」及び「重要度」から定める「優先度」により計画的に実施する。

施設毎の損傷状況は、同一の健全性の区分（ⅡまたはⅢ）であっても損傷状況に相違があるため、「損傷重度」と「損傷軽度」に分類して補修の優先順位を設定する。

各健全性の区分の中での補修優先度は、構造物の健全度を指標とすることを基本とするが、利用者の多い施設や重要路線の施設を先に対策することが利用者へのサービス向上やリスク回避につながるため、劣化状況以外に施設自体の重要性を評価し、対策の優先順序に反映する。これにより効果的な維持管理につながる。

よって、路線の特徴や立地条件、利用者・周辺住民に対する影響等を評価した重要度（利用性、耐久性等）を考慮した総合的な評価により行う。

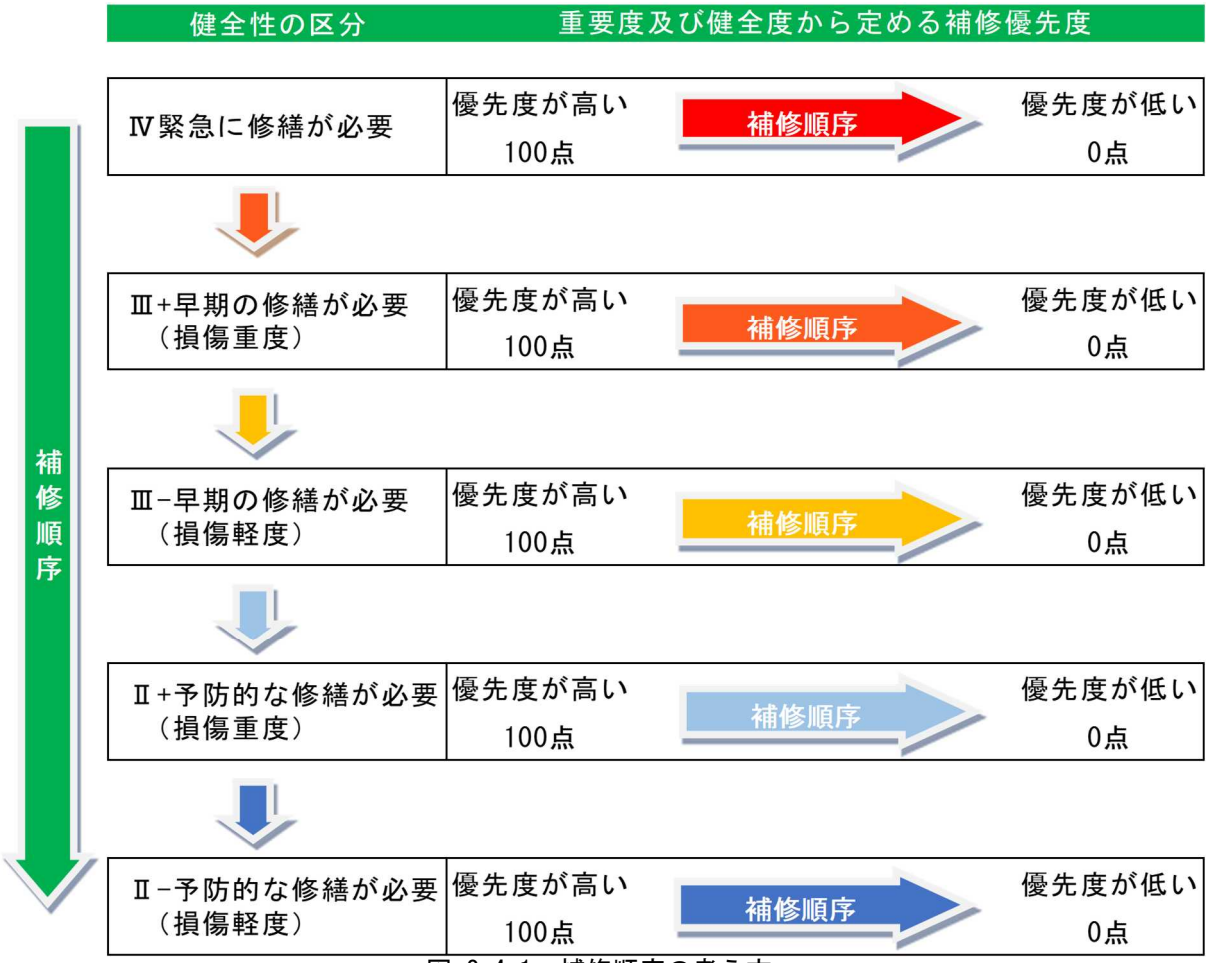


図-2.4.1　補修順序の考え方

(2)　健全度評価手法

✓　定期点検により確認された損傷に対して、その進み具合を 0 から 100 の間で評価した「損傷評価点」を算出する。「健全度」は、損傷評価点を 100 より減じた値として算出する。下図に損傷評価点および健全度のイメージを示す。

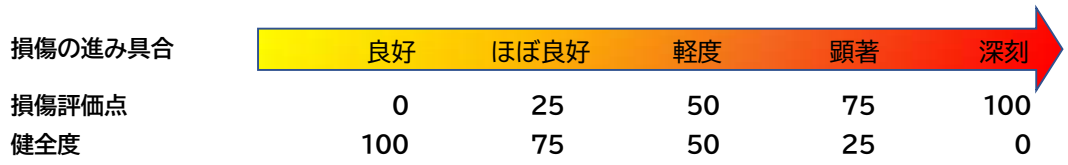


図-2.4.2　損傷評価点および健全度のイメージ

(3)　重要度評価手法

重要度は、路線の特徴（重要性）や立地条件、利用者・周辺住民に対する影響、被災時の影響、施設の耐久性を総合的に評価する指標と考える。

表-2.4.2　重要度の評価項目および評点

第１階層		第２階層		第３階層		評価点の設定		
評価項目	補正係数（W1i）	評価項目	補正係数（W2i）	評価項目	補正係数（W3i）	区分	評点	配点
重要性	1.00	平常時の利用性	0.80	路線種別	1.00	１級路線	100	80
						２級路線	50	40
						その他	0	0
		被災時の利用性	0.20	DID区分	0.50	DID地区	100	10
						DID地区以外	0	0
				迂回路	0.50	迂回路無	100	10
						迂回路有	0	0
被害波及性	0.20	交差物	0.70	交差物	1.00	鉄道	100	14
						道路	50	7
						その他	0	0
		添架物	0.30	添架物	1.00	有	100	6
						無	0	0
耐久性	0.20	適用示方書	0.40	適用示方書	1.00	～昭和14道示	100	8
						昭和31年～昭和47年道示	50	4
						昭和55年～	0	0
		構造形式	0.20	構造形式	1.00	ゲルバー桁	100	4
						2径間以上の単純桁	50	2
						その他	0	0
		躯体形式	0.40	躯体形式	1.00	パイベント形式	100	8
						柱式、壁式	50	4
						その他	0	0
効率性	0.10	交差物	1.00	交差物	1.00	鉄道	100	10
						道路	75	8
						河川	50	5
						その他	0	0

2－4－5　維持管理水準の設定

✓　長寿命化修繕計画を立案するにあたり、目標とする管理水準を設定する。

維持管理水準は、H31.2 定期点検要領の「健全性の区分」にて設定する。理想的な目標としては、「健全性Ⅰ：当面の修繕は不要」レベルであるが、現状では健全性Ⅲが増加していること、補修工事予算の関係から、当面の目標として維持管理水準は、「健全性Ⅱ：予防的な修繕が望ましい」とする。

表-2.4.3　健全性の判定区分（目安）

健全性の区分	部材の状態	対策の分類	健全度（目安）（区分判定基準）
Ⅰ	道路橋の機能に支障が生じていない状態。	当面の修繕は不要 定期点検による経過観察	良好、ほぼ良好 80＜ＨＩ≦100
Ⅱ	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	予防的な 修繕が望ましい	軽度 60＜ＨＩ≦80
Ⅲ	道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずるべき状態。	早期の修繕が必要	顕著 20＜ＨＩ≦60
Ⅳ	道路橋の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態。	緊急に修繕が必要	深刻 0≦ＨＩ≦20

維持管理水準

2－4－6　健全度に応じた概算工事費の設定

✓　概算工事費は、補修費及び架替え費を算出する。
✓　補修費は、健全度に応じた標準的な修繕・補修工事を想定し、想定した工事の概算工事費を算出することにより行う。概算工事費算出は、部材毎の健全度に応じた標準的な補修・補強工法を段階的に設定して算出する。
✓　架替え費は、過去の実績から橋長に応じて単価を設定する。

対策工法は損傷程度により変化する。例えば、損傷が顕著になった段階で修繕を実施する場合は、補強を伴う大規模な修繕が必要となる。しかし、早期に損傷を補修する予防保全の場合、損傷が軽度であるために補修費用は少なくなる。

対策工法は図-2.4.3 に示すように健全度により工法を設定し、補修費用を算出する。

将来の健全度は、現在の部材損傷状況から劣化曲線を設定して推定する。

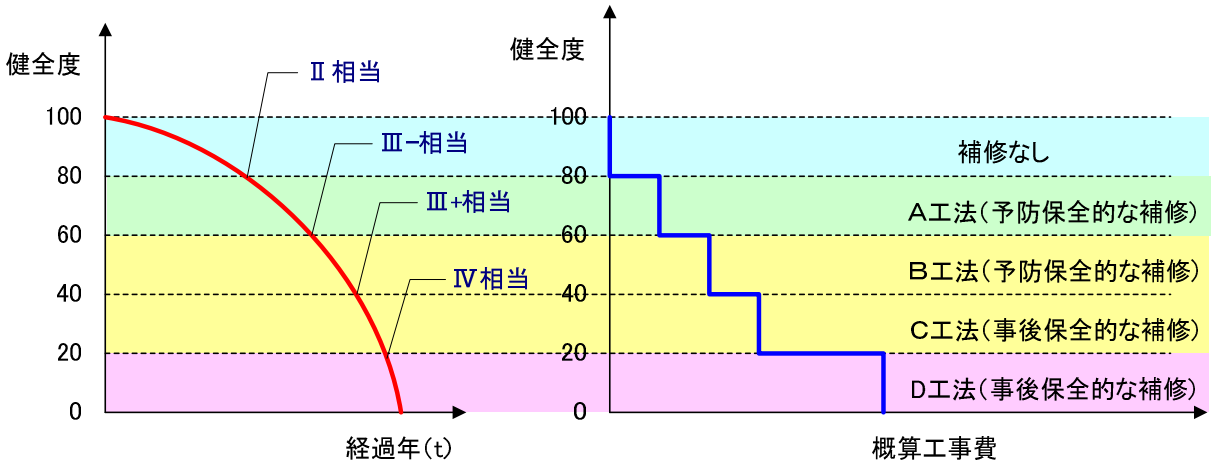


図-2.4.3　健全度と対策工法の概算工事費のイメージ

2－5　中長期投資検討及び施設維持管理計画

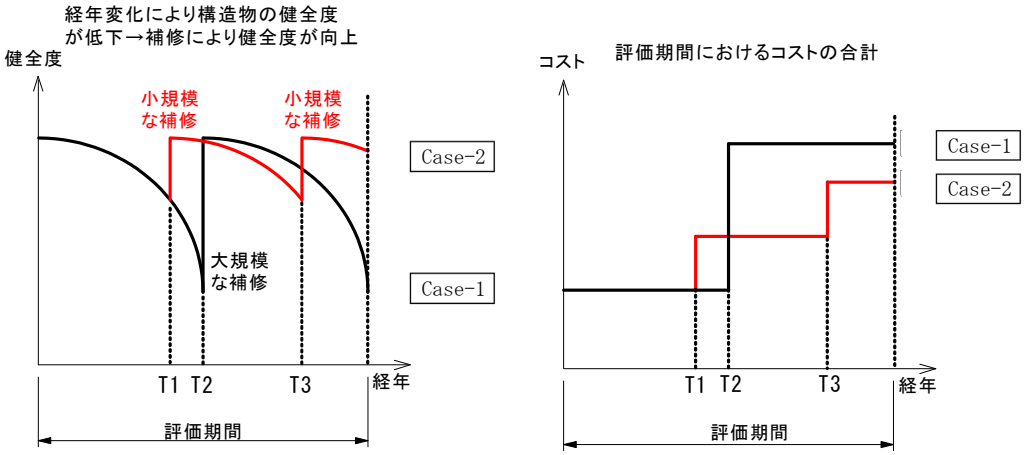
- ✓ 施設維持管理計画は、修繕計画および架替え計画より個別の施設ごとに対策内容、対策時期、順位を決定し、今後 5 年間の計画として取りまとめる。施設維持管理計画では、特定の年度に対策費用が集中しないよう、バランスを取った計画が重要になる。そのため、修繕の優先度を考慮し、対策費用の平準化を図りながら計画していくこととする。
- ✓ 施設維持管理計画に必要な年度予算は、将来状態の劣化予測より今後 50 年の投資額を検討する「中長期投資検討」によるシミュレーションを行い、最適な投資額を算出する。

（１）中長期投資検討

中長期投資検討は、設定した劣化予測モデルを基に、各部材ごとに将来の損傷状況の変化を予測して、最適投資額や投資時期を計画する（図-2.5.1）。

年間予算の検討は、従来からの事後保全型修繕から予防保全型修繕への転換を図るため、軽微な損傷のうちに補修を実施することで総補修費を抑える。

また、架設から100年経過、かつ判定区分Ⅲ+の施設は、架替え費を計上する。



Case-1：事後保全型修繕

Case-2：予防保全型修繕

図-2.5.1　補修工事費設定のイメージ

中長期投資計画（今後50年）における投資シミュレーションを実施するにあたり、下記のシナリオについて検討ケースを設定する。

1）事後保全型

何らかの規制を設ける必要性が顕著化した後、対策を講じた場合、どのような投資方法となるか

2）予防保全型（予算制約無）

予算額に上限を設けずに予防的な修繕を実施した場合、どのような投資方法となるか

3）予防保全型（予算平準）

予算の平準化を図りながら予防的な修繕を実施した場合、どのような投資方法となるか

維持管理水準（目標健全度）および投資予算の年次計画を仮定した上で投資シミュレーションを実施する。シミュレーションの結果により目標健全度を満足しているか照査し、満足していない場合は投資予算の見直しを実施する。それでも満足しない場合は管理水準（目標健全度）の見直しを実施する。

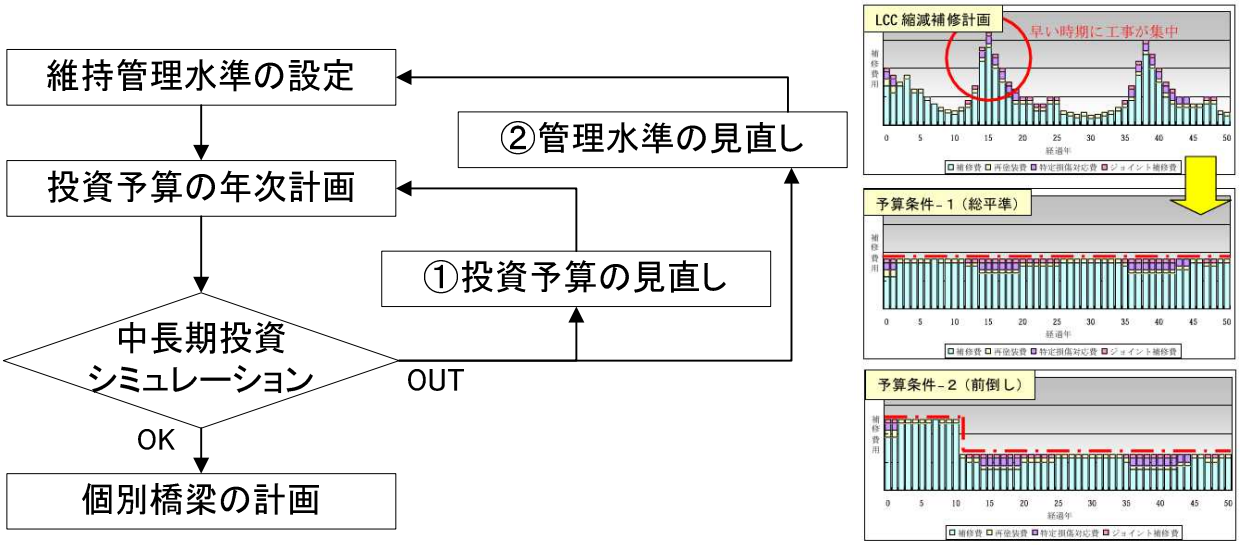


図-2.5.2　投資シミュレーションの流れ及び検討イメージ

2－6　短期的な数値目標及びそのコスト縮減効果

2－6－1　橋梁

- ✓ 令和 9 年度までに修繕予定の 7 施設で、鋼桁の塗膜剥離における研削材再利用型ブラスト等の技術を活用し、従来技術を活用した場合と比較して 136 百万円以上のコスト縮減を目指す。
- ✓ 令和 9 年度までに 1 橋程度撤去し、維持修繕費の 20 百万程度縮減を目指す。

【コスト縮減額の試算】

補修費のうち、多くの割合を占める塗替塗装工と伸縮装置取替工は、新技術等を活用することによりコスト縮減や事業効率化を図れるか検討した上で効果が認められる場合は積極的に活用する。

具体事例①：有害物質を含有する塗替塗装工の新技術検討（鋼橋）

表-2.6.1　鋼橋再塗装工費比較表

橋梁	従来技術 （百万円）	新技術 （百万円）	縮減効果 （百万円）
塗替え 塗装費用	403.0	268.3	134.8

具体事例②：伸縮装置取替工の新技術検討（橋長 5m 未満の橋梁）

表-2.6.2　伸縮装置取替工費比較表

橋梁	従来技術 （百万円）	新技術 （百万円）	縮減効果 （百万円）
伸縮装置 補修費用	7.4	5.3	2.1

2－6－2　横断歩道橋

- ✓ 令和 7 年度までに修繕予定の 1 施設で、鋼桁の塗膜剥離における研削材再利用型ブラストの技術を活用し、従来技術を活用した場合と比較して 8 百万円以上のコスト縮減を目指す。
- ✓ 令和 9 年度までに 1 橋程度撤去し、維持修繕費の 80 百万程度縮減を目指す。

【コスト縮減額の試算】

補修費のうち、多くの割合を占める塗替塗装工は、新技術等を活用することによりコスト縮減や事業効率化を図れるか検討した上で効果が認められる場合は積極的に活用する。

具体事例①：有害物質を含有する塗替塗装工の新技術検討（横断歩道橋）

表-2.6.3　鋼橋再塗装工費比較表

横断 歩道橋	従来技術 （百万円）	新技術 （百万円）	縮減効果 （百万円）
塗替え 塗装費用	33.1	24.7	8.4

§3 長寿命化修繕計画策定

最新の点検結果（2026 年 4 月時点)、修繕工事結果（2026 年 4 月時点）を反映した長寿命化修繕計画を次頁以降に示す。

×改築（集約化・撤去含む）　○修繕　●定期点検

Ⅰ健全　Ⅲ 早期措置段階
Ⅱ 予防保全段階　Ⅳ 緊急措置段階

作業用番号	施設名	路線名	所在地	架設年次	橋長(m)	幅員(m)	上部工(使用材料)	2021(R3) 改築	2021(R3) 修繕	2021(R3) 点検	2022(R4) 改築	2022(R4) 修繕	2022(R4) 点検	2023(R5) 改築	2023(R5) 修繕	2023(R5) 点検	2024(R6) 改築	2024(R6) 修繕	2024(R6) 点検	2025(R7) 改築	2025(R7) 修繕	2025(R7) 点検	2026(R8) 改築	2026(R8) 修繕	2026(R8) 点検	2027(R9) 改築	2027(R9) 修繕	2027(R9) 点検	対策費用(億円)	点検年度	設計年度	橋梁毎の判定区分	講ずる措置の内容
1163	青木橋	滝岡1号線	親園八木沢３番１地先	1977	23.2	5.0	鋼橋						●		○											●	0.39	2022	2021	Ⅲ	塗装塗替工 等
2098	引橋	北野上5号線	北野上６１４番２地先	1961	10.0	8.6	鋼橋								○ ●		○						○		○			0.30	2023	2021	Ⅲ	塗装塗替工 等
2085	市場橋	須賀川19号線	須賀川１３０５番３地先	1935	8.8	4.6	RC橋								○						●							0.19	2020	2020	Ⅰ	断面修復工 等
2142	上河原橋	須賀川34号線	須賀川２９９３番地１地先	1995	8.9	5.8	RC橋		●						○									●					0.23	2021	2021	Ⅲ	断面修復工 等
1004	熊川橋	ライスライン金田線	戸野内巻川添３２番２地先	1975	29.6	9.0	鋼橋										○	●											0.77	2024	2022	Ⅲ	塗装塗替工 等
1114	寺の下橋	南金丸中坪線	南金丸東原１０４５番地先	1956	7.8	4.6	RC橋										○	●											0.13	2024	2023	Ⅲ	断面修復工 等
9998	北大通り横断歩道橋	内環状北大通り線	紫塚３丁目	1974	50.9	1.5	歩道橋										○				●								0.27	2020	2022	Ⅰ	塗装塗替工 等
1138	下坪橋	奥沢3号線	奥沢葭山８９番１地先	1974	32.3	4.0	鋼橋						●				○											●	0.39	2022	2022	Ⅲ	塗装塗替工 等
2041	堂川橋	黒羽向町17号線	黒羽向町３４１番２地先	1964	5.5	3.8	鋼橋													○	●								0.07	2020	2023	Ⅲ	塗装塗替工 等
1152	宇田川橋	ライスライン宇田川線	宇田川荷渡前５１３番１地先	1972	174.9	7.0	鋼橋						●							○			○				●		3.07	2022	2023	Ⅲ	塗装塗替工 等
1039	無名橋	山の手204号線	山の手二丁目２７番２７地先	1961	3.0	8.1	RC橋											●									○		0.05	2024		Ⅰ	－
1089	無名橋	元町104号線	元町一丁目７７４番１地先	1992	2.0	8.1	RC橋											●									○		0.06	2024		Ⅲ	断面修復工 等
2024	無名橋	南金丸桧木沢線	桧木沢２１６番地先	1964	4.7	4.5	RC橋														●						○		0.08	2020		Ⅲ	断面修復工 等
2070	無名橋	須賀川5号線	須賀川３４６３番１地先	1973	5.4	3.6	RC橋														●						○		0.07	2020		Ⅲ	断面修復工 等
1047	無名橋	北金丸20号線	北金丸長倉１８６３番４４地先	1975	3.0	6.0	RC橋											●									○		0.07	2024		Ⅲ	断面修復工 等
1022	町島橋	町島2号線	荒井門前前６６８番地先	1961	2.1	3.7	RC橋											●									○		0.03	2024		Ⅲ	断面修復工 等
2067	三和橋	雲岩寺1号線	雲岩寺７０１番４地先	1955	26.2	4.5	RC橋								●												○		0.33	2023		Ⅲ	塗装塗替工 等
3066	柳橋	湯前坂線	中田原	1965	4.5	8.4	RC橋														●						○		0.14	2020		Ⅲ	断面修復工 等
1101	五輪橋	奥沢道の駅線	奥沢下坪３０３番８地先	1975	32.1	6.1	鋼橋						●														○	●	0.61	2022		Ⅲ	塗装塗替工 等
2013	滴蔵橋	北野上木佐美線	北野上２０６８番１地先	1999	6.6	6.4	溝橋														●									2020		Ⅱ	－
1072	無名橋	西那須野駅東口線	末広三丁目２８６２番１地先	1961	6.0	6.9	RC橋											●												2024		Ⅱ	－
1006	今泉大橋	ライスライン金田線	今泉中町２９４番１地先	1973	190.0	7.0	鋼橋						●															●		2022		Ⅱ	－
1135	三輪橋	中田原倉骨線	奥沢葭山８０番地先	1975	32.1	6.0	鋼橋						●															●		2022		Ⅱ	－
2008	小草橋	中野内南方線	南方９２番１地先	1984	9.9	8.0	PC橋														●									2020		Ⅱ	－
3002	友橋	上の山蛭田線	蛭田星ノ宮１０３３番１地先	1998	33.8	11.0	PC橋								●															2023		Ⅱ	－
3024	３号橋	旧東野鉄道線	湯津上田中１３９８番１地先	2003	3.9	10.0	溝橋		●															●						2021		Ⅱ	－
3027	無名橋	岩舟台新宿線	湯津上大野４１３６番２地先	1965	3.5	12.3	溝橋		●															●						2021		Ⅱ	－
3034	新巻川橋	宇田川佐良土線	蛭田洞端７５８番２地先	1994	34.1	6.0	PC橋								●															2023		Ⅱ	－
1001	河原曽根橋	練貫1号線	練貫河原曽根１０２９番地先	2003	17.4	5.0	PC橋						●															●		2022		Ⅰ	－
1002	鴻巣橋	小滝練貫線	富池境ノ目２６３０番５地先	2002	17.0	6.0	PC橋		●															●						2021		Ⅰ	－
1003	豊国橋	羽田5号線	羽田砂ノ目９６２番７地先	1964	2.2	4.3	RC橋											●												2024		Ⅱ	－
1007	小五郎内橋	戸野内4号線	戸野内巻川添１２４番１地先	1968	28.0	3.7	鋼橋						●															●		2022		Ⅱ	－
1008	三ツ谷橋	今泉4号線	今泉川泉向５０２番１地先	1999	13.1	5.0	PC橋											●												2024		Ⅰ	－
1009	舟山橋	ライスライン金田線	富池船山前２８３番１地先	2014	19.6	11.0	PC橋											●												2024		Ⅰ	－
1010	旭橋	市野沢4号線	市野沢上町７１１番地先	1989	21.1	6.0	鋼橋						●															●		2022		Ⅱ	－
1011	大川橋	小滝6号線	市野沢鶴子内８２７番１地先	1988	21.1	6.0	鋼橋						●															●		2022		Ⅱ	－
1012	登谷橋	戸野内石林線	今泉中町３９７番１地先	1975	99.9	7.0	PC橋	○					●															●		2022		Ⅰ	R3年補修工事
1013	西柳橋	荒井1号線	荒井柳町通４５３番地先	1966	4.2	4.0	RC橋											●												2024		Ⅰ	－
1014	熊川橋	荒井1号線	荒井柳町通４６１番１地先	2014	28.9	7.0	PC橋						●															●		2022		Ⅰ	－
1015	町島橋	町島上深田線	町島中河原２５４番２地先	1986	123.5	9.8	PC橋						●															●		2022		Ⅱ	－
1016	町島大橋	内環状北大通り線	町島水口前６０番２地先	2000	136.8	14.0	PC橋						●															●		2022		Ⅱ	－
1017	無名橋	内環状北大道り線	中田原赤渕３３６番１地先	1999	2.0	18.0	溝橋											●												2024		Ⅱ	－
1018	無名橋	内環状北大通り線	中田原荒屋敷前５６６番１地先	1999	2.0	18.0	溝橋											●												2024		Ⅰ	－
1020	上深田橋	町島上深田線	町島東原５１０番２地先	2007	19.0	6.5	PC橋						●															●		2022		Ⅰ	－
1021	一里塚橋	中田原6号線	中田原上深田西２０９４番１１地先	2007	21.2	6.5	PC橋						●															●		2022		Ⅰ	－
1023	鏡沢橋	中田原乙連沢線	小滝上ノ山８番４地先	1985	2.4	6.0	溝橋											●												2024		Ⅱ	－
1024	愛宕橋	中田原大輪線	北金丸西木立６９１番地先	1984	27.6	6.5	鋼橋						●															●		2022		Ⅱ	－
1025	無名橋	中田原大輪線	北金丸西木立７１４番２地先	1984	5.4	6.5	RC橋											●												2024		Ⅰ	－
1026	下桜井橋	中田原乙連沢線	小滝田中１２２３番地先	1985	24.0	6.0	鋼橋						●															●		2022		Ⅱ	－
1027	無名橋	ぼっぽ通り線	紫塚一丁目２６９９番７地先	1961	4.0	6.9	溝橋											●												2024		Ⅰ	－
1028	無名橋	紫塚103号線	紫塚一丁目２６９９番７地先	1961	5.0	6.0	RC橋											●												2024		Ⅱ	－
1029	無名橋	紫塚101号線	紫塚一丁目２７２番１地先	1961	2.3	6.8	溝橋											●												2024		Ⅰ	－
1030	無名橋	市役所前線	本町１丁目２７５４番２地先	1961	5.0	15.5	RC橋											●												2024		Ⅱ	－
1031	無名橋	本町101号線	本町１丁目２７７１番５地先	1961	7.6	6.1	RC橋											●												2024		Ⅰ	－
1032	無名橋	中央石林線	住吉二丁目２７３９番７地先	1961	2.0	10.2	溝橋											●												2024		Ⅰ	－
1034	和久橋	紫塚402号線	紫塚四丁目３９４４番１地先	1999	24.8	4.0	PC橋						●															●		2022		Ⅱ	－
1035	寺町下水路第八号橋	山の手201号線	山の手二丁目２４５１番６地先	1965	2.5	3.6	RC橋											●												2024		Ⅰ	－
1036	無名橋	山の手線	山の手二丁目２４１７番２地先	1961	2.5	8.6	RC橋											●												2024		Ⅰ	－

×改築（集約化・撤去含む）　○修繕　●定期点検

Ⅰ健全　Ⅲ 早期措置段階
Ⅱ 予防保全段階　Ⅳ 緊急措置段階

作業用番号	施設名	路線名	所在地	架設年次	橋長(m)	幅員(m)	上部工(使用材料)	2021(R3) 改築	2021(R3) 修繕	2021(R3) 点検	2022(R4) 改築	2022(R4) 修繕	2022(R4) 点検	2023(R5) 改築	2023(R5) 修繕	2023(R5) 点検	2024(R6) 改築	2024(R6) 修繕	2024(R6) 点検	2025(R7) 改築	2025(R7) 修繕	2025(R7) 点検	2026(R8) 改築	2026(R8) 修繕	2026(R8) 点検	2027(R9) 改築	2027(R9) 修繕	2027(R9) 点検	対策費用(億円)	点検年度	設計年度	橋梁毎の判定区分	講ずる措置の内容
1037	寺町下水路第六号橋	山の手201号線	山の手二丁目２４１８番２５地先	1964	2.1	10.1	RC橋												●										2024		Ⅰ	－
1038	寺町下水路第五号橋	山の手105号線	山の手二丁目２０９０番５地先	1962	2.1	6.4	RC橋												●										2024		Ⅰ	－
1040	龍北跨道橋	紫塚401号線	紫塚四丁目３９４１番１９地先	1999	33.5	6.5	PC橋						●														●		2022		Ⅱ	－
1041	無名橋	中田原大輪線	中田原明神東１４１３番１地先	2006	3.8	6.0	RC橋												●										2024		Ⅰ	－
1042	下深田橋	中田原大輪線	中田原苅田１７０７番２地先	2006	19.9	6.7	PC橋						●														●		2022		Ⅰ	－
1043	稲荷橋	中田原大輪線	中田原小駒崎下７０９番地先	1969	4.4	4.2	RC橋						●														●		2022		Ⅰ	－
1044	中橋	中田原12号線	中田原荒屋敷後６５９番７地先	1953	2.9	2.7	RC橋												●										2024		Ⅰ	－
1045	艾田橋	旧東野鉄道線	中田原福原道東１５９５番７地先	2005	20.7	7.7	PC橋						●														●		2022		Ⅰ	－
1046	新田橋	中田原11号線	上奥沢西ノ原４１７番６６地先	2004	19.6	6.0	PC橋						●														●		2022		Ⅰ	－
1048	新不動橋	北金丸24号線	北金丸真菰沢５６０番６地先	1983	27.2	4.5	鋼橋						●														●		2022		Ⅱ	－
1049	長真橋	北金丸25号線	北金丸真菰沢９３６番地先	1975	27.0	5.0	鋼橋						●														●		2022		Ⅱ	－
1050	北野内橋	北金丸14号線	北金丸北の内３３４番１地先	1974	20.6	4.0	鋼橋						●														●		2022		Ⅱ	－
1051	相の川橋	北金丸14号線	北金丸古町９７５番１地先	1975	27.1	5.0	鋼橋						●														●		2022		Ⅰ	－
1052	無名橋	北金丸14号線	北金丸荒田２０２９番地先	1975	3.1	7.3	溝橋												●										2024		Ⅰ	－
1053	不動堂橋	北金丸13号線	北金丸湯坂２４５番１地先	1972	20.6	4.5	鋼橋						●														●		2022		Ⅱ	－
1054	古町橋	北金丸12号線	北金丸古町１６６４番地先	1973	27.0	4.5	鋼橋						●														●		2022		Ⅰ	－
1055	清水橋	北金丸12号線	北金丸古町１７１５番２地先	1958	5.1	4.2	RC橋						●														●		2022		Ⅰ	－
1056	湯坂橋	北金丸蜂巣線	北金丸湯坂２６２番地先	1972	20.6	5.0	鋼橋						●														●		2022		Ⅰ	－
1057	無名橋	北金丸11号線	北金丸古町１７４０番３地先	1958	5.0	2.6	RC橋												●										2024		Ⅰ	－
1058	下の川橋	北金丸蜂巣線	北金丸古町１６０１番２地先	1973	27.0	5.0	鋼橋						●														●		2022		Ⅱ	－
1059	無名橋	北金丸蜂巣線	北金丸古町１６１６番地先	1973	5.3	5.8	PC橋												●										2024		Ⅰ	－
1060	金丸陸橋	北金丸蜂巣線	北金丸古町１８２８番６地先	1976	10.4	6.8	鋼橋												●										2024		Ⅱ	塗装塗替工 等
1061	新川橋	北金丸26号線	北金丸湯坂１４７番２地先	1972	20.7	4.5	鋼橋									●													2023		Ⅰ	－
1062	１９７号橋	小滝北金丸線	北金丸竹の花９７番地先	1973	27.1	4.0	鋼橋						●														●		2022		Ⅱ	－
1063	無名橋	上石上17号線	上石上中川原４７５番地先	1960	3.5	4.3	溝橋												●										2024		Ⅰ	－
1064	無名橋	野崎工業団地中妻線	上石上長田９１８番１地先	1960	3.5	6.3	溝橋												●										2024		Ⅱ	－
1065	無名橋	上石上19号線	上石上下川原７９８番１地先	1960	3.5	4.4	溝橋												●										2024		Ⅰ	－
1066	無名橋	上石上16号線	上石上長田９７３番１地先	1960	3.5	4.3	溝橋												●										2024		Ⅰ	－
1067	無名橋	上石上16号線	上石上下川原８１４番地先	1960	3.2	4.0	溝橋												●										2024		Ⅰ	－
1068	無名橋	美原富士山線	美原町二丁目３２０２番４地先	2006	7.0	4.6	溝橋												●										2024		Ⅱ	－
1069	愛宕橋	美原205号線	美原町二丁目３２１０番１地先	2006	19.5	6.0	PC橋						●														●		2022		Ⅰ	－
1070	鉄砲町橋	美原202号線	美原町二丁目３３０５番１地先	2006	14.6	6.0	PC橋												●										2024		Ⅰ	－
1071	加治屋北橋	加治屋二つ室線	加治屋８３番２４４地先	1961	2.1	6.4	RC橋												●										2024		Ⅰ	－
1073	無名橋	市役所通り線	中央二丁目２９４７番６地先	1961	11.5	14.6	PC橋												●										2024		Ⅰ	－
1074	無名橋	中央103号線	中央二丁目２９１７番２地先	1961	4.2	3.7	RC橋												●										2024		Ⅰ	－
1075	寺町下水路第二号橋	城山101号線	城山二丁目３１番２７地先	1961	3.5	6.0	RC橋												●										2024		Ⅰ	－
1076	輪之内橋	内環状南大通り線	若草一丁目７１６番６地先	1983	11.0	23.3	PC橋												●										2024		Ⅰ	－
1077	無名橋	新富町317号線	新富町三丁目１７９８番１地先	1992	2.1	6.4	RC橋												●										2024		Ⅱ	－
1078	無名橋	美原101号線	美原一丁目３１１６番４７地先	1961	4.6	4.2	溝橋												●										2024		Ⅱ	－
1079	美原橋	大田原野崎線	美原一丁目３４６８番２２地先	2006	16.7	24.0	PC橋						●														●		2022		Ⅰ	－
1080	無名橋	新富町若松町線	新富町二丁目２７８番９地先	1992	7.0	4.5	RC橋												●										2024		Ⅰ	－
1081	無名橋	新富町317号線	新富町二丁目２８４番１地先	1992	7.1	5.0	RC橋												●										2024		Ⅰ	－
1082	無名橋	若松町3号線	若松町５４４番３地先	1992	7.6	4.5	RC橋												●										2024		Ⅰ	－
1083	無名橋	若松町2号線	若松町６４５番地先	1992	7.9	4.5	RC橋												●										2024		Ⅰ	－
1084	不退橋	新富町310号線	新富町三丁目３１５番２０地先	1992	8.3	6.0	PC橋												●										2024		Ⅰ	－
1085	末廣橋	大田原野崎線	末広三丁目２８７８番１０地先	1961	10.7	24.0	PC橋												●										2024		Ⅰ	－
1086	寺町下水路第一号橋	城山元町線	城山二丁目５５番３地先	1961	6.2	16.0	溝橋												●										2024		Ⅰ	－
1087	無名橋	城山210号線	城山二丁目９０番３地先	1999	2.0	6.9	溝橋												●										2024		Ⅰ	－
1088	無名橋	城山元町線	元町二丁目９２８番１地先	1962	2.5	16.0	溝橋												●										2024		Ⅰ	－
1091	無名橋	元町202号線	若草二丁目１０９０番地先	1958	2.3	3.7	溝橋												●										2024		Ⅱ	－
1092	無名橋	若草102号線	若草一丁目１２４７番６地先	1972	5.0	7.7	溝橋												●										2024		Ⅰ	－
1093	善勝橋	若草206号線	若草二丁目１１６９番地先	1972	6.4	5.5	RC橋												●										2024		Ⅰ	－
1094	真子橋	若草206号線	若草二丁目１１２９番５地先	2000	74.5	3.2	鋼橋						●														●		2022		Ⅱ	－
1095	旭橋	若草201号線	若草二丁目８６４番１地先	1958	2.9	4.2	RC橋									●													2023		Ⅰ	－
1096	清水橋	城山210号線	中田原荒屋敷前６１７番１１地先	1999	68.4	4.0	鋼橋						●														●		2022		Ⅰ	－
1097	無名橋	城山210号線	中田原荒屋敷前６０９番地先	1999	2.7	4.7	溝橋												●										2024		Ⅰ	－
1098	巻川大橋	中田原倉骨線	上奥沢巻川下２４２番５地先	1996	34.1	10.0	鋼橋						●														●		2022		Ⅱ	－
1099	田中橋	上奥沢11号線	上奥沢川上３２８番１地先	1976	28.4	4.0	鋼橋						●														●		2022		Ⅱ	－

×改築（集約化・撤去含む）　○修繕　●定期点検

Ⅰ健全　Ⅲ 早期措置段階
Ⅱ 予防保全段階　Ⅳ 緊急措置段階

作業用番号	施設名	路線名	所在地	架設年次	橋長(m)	幅員(m)	上部工(使用材料)	2021(R3) 改築	2021(R3) 修繕	2021(R3) 点検	2022(R4) 改築	2022(R4) 修繕	2022(R4) 点検	2023(R5) 改築	2023(R5) 修繕	2023(R5) 点検	2024(R6) 改築	2024(R6) 修繕	2024(R6) 点検	2025(R7) 改築	2025(R7) 修繕	2025(R7) 点検	2026(R8) 改築	2026(R8) 修繕	2026(R8) 点検	2027(R9) 改築	2027(R9) 修繕	2027(R9) 点検	対策費用(億円)	点検年度	設計年度	橋梁毎の判定区分	講ずる措置の内容
1100	巻川２号橋	南金丸1号線	奥沢新屋敷２４８番２地先	1975	28.5	6.0	鋼橋						●														●		2022		Ⅱ	－
1102	堰場橋	上奥沢8号線	上奥沢巻川上１４３番２地先	2002	21.4	4.5	PC橋						●														●		2022		Ⅰ	－
1103	末長栄橋	上奥沢9号線	上奥沢巻川上２６８番１地先	2002	21.8	4.5	PC橋						●														●		2022		Ⅰ	－
1104	無名橋	旧東野鉄道線	北金丸北金丸１３９９番３地先	2008	3.3	9.8	溝橋										●												2024		Ⅰ	－
1105	無名橋	南金丸11号線	南金丸馬場６９２番地先	1974	2.4	4.0	溝橋										●												2024		Ⅰ	－
1106	馬場下橋	南金丸11号線	南金丸根小屋７８０番１地先	1974	27.1	5.0	鋼橋									●													2023		Ⅱ	－
1107	根古屋橋	南金丸12号線	南金丸根小屋８０６番３地先	1974	27.0	4.0	鋼橋									●													2023		Ⅰ	－
1108	秀衡橋	南金丸桧木沢線	南金丸壱町田５８５番１地先	2005	29.0	10.0	鋼橋									●													2023		Ⅰ	－
1109	馬場先橋	南金丸10号線	南金丸西原１５０６番２地先	1957	5.5	4.5	RC橋										●												2024		Ⅱ	－
1110	水車橋	南金丸10号線	南金丸西原１３８２番１地先	1971	3.1	5.2	RC橋										●												2024		Ⅰ	－
1111	西坪橋	南金丸15号	南金丸西原１２９９番１地先	1957	2.0	3.6	RC橋										●												2024		Ⅱ	断面修復工 等
1112	無名橋	南金丸14号線	南金丸西原１３３９番１地先	1957	7.0	4.8	RC橋										●												2024		Ⅱ	－
1113	笹鳴橋	南金丸中坪線	南金丸西原１２９７番１地先	1957	3.5	7.1	溝橋										●												2024		Ⅰ	－
1115	金井橋	南金丸中坪線	南金丸壱町田１９１番２地先	1971	23.1	5.0	鋼橋									●													2023		Ⅰ	－
1116	田中橋	南金丸18号線	南金丸下田中２５３番１地先	1971	22.5	5.0	鋼橋						●														●		2022		Ⅱ	－
1117	境橋	旧東野鉄道線	南金丸上田中４２３番地先	1972	39.9	6.0	鋼橋									●													2023		Ⅰ	－
1118	金堀橋	南金丸17号線	南金丸上田中４１４番地先	1978	15.0	4.5	RC橋									●													2023		Ⅰ	－
1119	無名橋	南金丸18号線	南金丸上ノ原２０５番地先	1971	5.0	4.3	RC橋										●												2024		Ⅰ	－
1120	無名橋	南金丸18号線	南金丸上ノ原２０７番１地先	1971	4.5	4.4	RC橋										●												2024		Ⅰ	－
1121	涛々橋	南金丸22号線	南金丸上ノ原４０番地先	1961	4.7	3.8	溝橋										●												2024		Ⅰ	－
1122	上の原中橋	南金丸22号線	南金丸上ノ原６１番地先	1961	2.3	7.7	溝橋										●												2024		Ⅰ	－
1123	無名橋	南金丸20号線	南金丸前原１２３７番地先	1957	3.0	4.0	RC橋										●												2024		Ⅰ	－
1124	無名橋	下石上54号線	下石上下石上２１９番地先	1960	3.5	4.3	溝橋										●												2024		Ⅰ	－
1125	無名橋	下石上54号線	下石上下石上２７２番地先	1960	3.5	4.3	溝橋										●												2024		Ⅰ	－
1126	無名橋	石上線	下石上下石上２９６番地先	1960	3.5	5.3	溝橋										●												2024		Ⅰ	－
1127	無名橋	下石上公園線	下石上下石上５６４番地先	1960	3.5	4.3	溝橋										●												2024		Ⅰ	－
1128	無名橋	下石上49号線	下石上下石上６２７番地先	1960	3.5	6.3	溝橋										●												2024		Ⅱ	－
1129	無名橋	下石上49号線	下石上下石上６５５番地先	1960	3.5	4.3	溝橋										●												2024		Ⅰ	－
1130	無名橋	下石上48号線	下石上下石上８８０番地先	1960	4.8	4.3	溝橋										●												2024		Ⅰ	－
1131	無名橋	末広一区町線	加治屋９４番１９２地先	2003	2.8	8.9	溝橋										●												2024		Ⅰ	－
1132	無名橋	若草114号線	若草一丁目１２８５番４地先	1972	2.5	4.2	溝橋										●												2024		Ⅰ	－
1133	無名橋	若草116号線	若草一丁目１２７９番１地先	1972	2.5	11.0	溝橋										●												2024		Ⅰ	－
1134	かわげ橋	七軒町川下線	若草一丁目１４９５番地先	1972	5.6	7.8	RC橋										●												2024		Ⅰ	－
1136	無名橋	ライスライン宇田川線	鹿畑一本松８９９番４地先	1966	5.7	9.0	溝橋										●												2024		Ⅰ	－
1137	無名橋	稲荷原倉骨線	鹿畑一本松６３番１１地先	1966	4.7	7.3	溝橋										●												2024		Ⅰ	－
1139	無名橋	平沢一区町線	実取茨沢７９８番１地先	1965	4.0	6.0	溝橋										●												2024		Ⅰ	－
1140	無名橋	ライスライン親園線	実取堀下７０１番２３地先	1965	5.7	9.1	RC橋										●												2024		Ⅰ	－
1141	荻の目橋	荻野目親園線	浅香五丁目３８１１番１地先	1976	23.2	4.9	鋼橋					○	●														●		2022		Ⅰ	R4年補修工事
1142	花園暗渠	荻野目花園線	花園下原１番２４５地先	1961	3.3	4.8	RC橋										●												2024		Ⅱ	－
1143	矢島橋	親園3号線	親園中丸３７２番地先	1976	24.6	5.0	鋼橋					○	●														●		2022		Ⅰ	R4年補修工事
1144	無名橋	親園3号線	親園街道東６４３番地先	1965	9.4	5.0	PC橋										●												2024		Ⅰ	－
1145	無名橋	親園4号線	親園街道東６６０番２地先	1965	9.4	4.0	PC橋										●												2024		Ⅰ	－
1146	稲荷橋	宇田川9号線	宇田川川毛９９０番１地先	1984	92.4	4.5	PC橋						●														●		2022		Ⅱ	－
1147	無名橋	大田原グリーンパーク線	宇田川中坪前１６１３番１地先	1984	10.6	6.0	PC橋										●												2024		Ⅰ	－
1148	無名橋	ライスライン宇田川線	鹿畑一本松１８番６地先	1966	3.0	9.7	溝橋										●												2024		Ⅰ	－
1149	鐘上橋	鹿畑2号線	鹿畑一本松３２番１地先	1966	3.4	4.1	RC橋										●												2024		Ⅱ	－
1150	下西坪橋	倉骨1号線	倉骨下ノ沢６３０番１地先	1974	32.1	4.0	鋼橋						●														●		2022		Ⅱ	－
1151	無名橋	北大和久6号線	宇田川阿久戸１０４７番地先	1972	2.0	6.1	溝橋										●												2024		Ⅰ	－
1153	笹原東橋	倉骨2号線	倉骨下ノ沢６１３番１地先	1973	32.2	6.0	鋼橋						●														●		2022		Ⅱ	沓座モルタル打ち替え 等
1154	龍神橋	鹿畑品川線	倉骨上山９７５番地先	1966	3.3	5.4	RC橋										●												2024		Ⅰ	－
1155	無名橋	加治屋矢板線	薄葉中薄葉１４３番地先	1992	9.0	10.0	溝橋										●												2024		Ⅰ	－
1156	無名橋	平沢2号線	平沢平沢２５９番地先	1965	2.7	4.3	RC橋										●												2024		Ⅰ	－
1157	無名橋	平沢5号線	平沢平沢１０５番１地先	1965	2.0	5.5	溝橋										●												2024		Ⅰ	－
1158	かさね橋	加治屋矢坂線	薄葉中薄葉２４４番３地先	1992	151.2	9.8	鋼橋						●														●		2022		Ⅱ	－
1159	滝沢橋	滝沢1号線	滝沢立海道５４２番３地先	1970	3.3	4.2	RC橋										●												2024		Ⅰ	－
1160	佐田の山橋	親園10号線	親園吉沢１３７０番地先	1965	2.5	5.0	RC橋										●												2024		Ⅰ	－
1161	無名橋	親園5号線	親園前原７２６番地先	1965	11.4	4.0	PC橋										●												2024		Ⅰ	－
1162	下原橋	花園4号線	花園沼１０３６番地先	1976	23.2	5.0	鋼橋						●														●		2022		Ⅱ	－

×改築（集約化・撤去含む）　○修繕　●定期点検

Ⅰ健全　Ⅲ 早期措置段階
Ⅱ 予防保全段階　Ⅳ 緊急措置段階

作業用番号	施設名	路線名	所在地	架設年次	橋長(m)	幅員(m)	上部工(使用材料)	2021(R3) 改築	2021(R3) 修繕	2021(R3) 点検	2022(R4) 改築	2022(R4) 修繕	2022(R4) 点検	2023(R5) 改築	2023(R5) 修繕	2023(R5) 点検	2024(R6) 改築	2024(R6) 修繕	2024(R6) 点検	2025(R7) 改築	2025(R7) 修繕	2025(R7) 点検	2026(R8) 改築	2026(R8) 修繕	2026(R8) 点検	2027(R9) 改築	2027(R9) 修繕	2027(R9) 点検	対策費用(億円)	点検年度	設計年度	橋梁毎の判定区分	講ずる措置の内容
1164	無名橋	ライスライン親園線	親園中居前３９０５番地先	1965	5.8	9.0	RC橋												●										2024		Ⅰ	－
1165	鳴神橋	花園4号線	滝岡青木７２４番１地先	1976	13.7	5.0	鋼橋												●										2024		Ⅰ	－
1166	吉沢橋	親園5号線	親園吉沢前９０１番地先	2018	18.1	13.8	PC橋						●																2022		Ⅰ	－
1167	青木橋	滝岡2号線	滝岡青木８３７番２地先	1975	16.0	4.1	鋼橋												●										2024		Ⅰ	－
1168	１９０号橋	親園佐久山線	滝岡青木７９５番４地先	1975	25.4	4.5	鋼橋						●																2022		Ⅱ	－
1170	無名橋	親園5号線	親園街道下１１５０番地先	1965	7.0	11.7	PC橋												●										2024		Ⅰ	－
1171	無名橋	親園7号線	滝岡若目田５６４番地先	1965	7.4	4.0	PC橋												●										2024		Ⅰ	－
1172	若目田橋	花園4号線	滝岡和久４９３番地先	1978	17.4	5.0	鋼橋						●																2022		Ⅱ	－
1173	山水橋	滝岡3号線	滝岡和久５１８番地先	1977	17.7	5.0	鋼橋						●																2022		Ⅱ	－
1174	大沢橋	親園佐久山線	滝岡岡６７３番６地先	1976	19.0	6.5	鋼橋						●																2022		Ⅱ	－
1175	百村中橋	ライスライン親園線	滝岡岡６８４番１地先	1973	25.0	9.0	鋼橋						●																2022		Ⅱ	－
1177	無名橋	実取17号線	実取堀下７０１番２６地先	1965	7.5	5.2	溝橋												●										2024		Ⅰ	－
1178	無名橋	滝沢1号線	実取池袋１１５３番地先	1965	4.0	6.0	溝橋														●								2020		Ⅰ	－
1179	無名橋	親園1号線	実取札場前９１６番地先	1965	3.5	5.0	溝橋														●								2020		Ⅰ	－
1180	無名橋	ライスライン親園線	花園沼７０９番地先	1965	6.3	9.4	PC橋														●								2020		Ⅱ	－
1181	無名橋	花園7号線	花園小種島２８２番１地先	1965	7.8	4.4	RC橋														●								2020		Ⅱ	－
1182	三色出橋	花園13号線	花園三色手１５１８番地先	1965	16.7	4.0	PC橋												●										2024		Ⅱ	－
1183	寺山橋	佐久山20号線	佐久山上町１９９１番地先	1971	2.5	5.1	RC橋														●								2020		Ⅱ	－
1184	無名橋	佐久山14号線	佐久山中町２０１０番４地先	1963	2.0	2.9	RC橋														●								2020		Ⅱ	－
1185	松原橋	親園佐久山線	佐久山松原下３９８４番１地先	1975	136.4	5.0	鋼橋									●													2023		Ⅰ	－
1186	無名橋	佐久山13号線	佐久山下町２０３０番３地先	1963	2.2	3.0	RC橋														●								2020		Ⅰ	－
1187	荒町橋	佐久山10号線	佐久山上ノ台２０７４番地先	1968	4.8	3.3	RC橋														●								2020		Ⅰ	－
1188	無名橋	佐久山10号線	佐久山上ノ台２０７７番１地先	1963	2.5	4.0	溝橋														●								2020		Ⅱ	－
1189	大豪橋	佐久山8号線	佐久山上ノ台２０７８番地先	1963	3.3	3.8	RC橋														●								2020		Ⅱ	－
1191	無名橋	佐久山山の田線	佐久山新町２１９０番４地先	1963	2.3	11.0	溝橋														●								2020		Ⅱ	－
1192	百村橋	滝岡5号線	滝岡滝ノ沢３３０番地先	1959	24.0	3.6	RC橋		●															●					2021		Ⅰ	－
1193	小種島大橋	大田原喜連川線	花園小種島１９０番１地先	1972	148.5	7.0	鋼橋									●													2023		Ⅱ	－
1194	大神中堀橋	大神4号線	大神下ナシ１４４番３地先	1962	2.6	4.5	RC橋														●								2020		Ⅰ	－
1195	無名橋	滝岡5号線	滝岡滝ノ沢３２７番４地先	1959	2.8	6.3	溝橋														●								2020		Ⅰ	－
1196	無名橋	福原1号線	福原竜蔵院下８９４番地先	1994	7.3	4.0	RC橋														●								2020		Ⅱ	－
1197	無名橋	福原1号線	福原竜蔵院下９００番地先	1994	4.0	6.4	RC橋														●								2020		Ⅱ	－
1198	無名橋	福原4号線	福原竜蔵院下９７８番地先	1994	4.7	4.1	RC橋														●								2020		Ⅱ	－
1199	無名橋	福原4号線	福原竜蔵院下９９４番地先	1994	7.0	5.2	PC橋														●								2020		Ⅰ	－
1200	無名橋	藤沢2号線	佐久山高橋３４８３番１地先	1965	2.5	6.0	溝橋														●								2020		Ⅰ	－
1201	無名橋	藤沢3号橋	藤沢上藤沢１９４番１地先	1965	2.8	6.5	溝橋														●								2020		Ⅱ	－
1202	無名橋	藤沢4号線	藤沢上藤沢２３０番地先	1965	3.3	4.5	溝橋														●								2020		Ⅱ	－
1203	無名橋	藤沢5号線	藤沢下藤沢３５９番１地先	1965	4.5	6.0	溝橋														●								2020		Ⅰ	－
1204	無名橋	大神17号線	大神新田５６６番２地先	1965	4.0	9.5	溝橋														●								2020		Ⅱ	－
1205	無名橋	大田原喜連川線	福原五百橋１９３８番２５２地先	1965	3.8	5.6	溝橋														●								2020		Ⅰ	－
1206	無名橋	福原8号線	福原芝山道添１６８４番３地先	1965	4.2	3.0	溝橋														●								2020		Ⅰ	－
1207	一貫橋	大神15号線	大神新田８１１番地先	1965	4.5	4.1	溝橋														●								2020		Ⅰ	－
1208	六本松橋	浅香403号線	浅香５丁目３７６４番５３地先	2000	24.1	6.0	PC橋						●																2022		Ⅱ	－
1209	若美橋	浅香502号線	浅香５丁目３７６６番１１地先	2002	23.0	4.0	鋼橋						●																2022		Ⅱ	－
1210	並木橋	浅香501号線	浅香５丁目３７６６番１２地先	2002	23.0	4.0	鋼橋						●																2022		Ⅱ	－
1211	加治屋東橋	浅香402号線	浅香四丁目３５７８番７４８地先	2003	22.8	4.0	PC橋						●																2022		Ⅰ	－
1212	加治屋橋	末広一区町線	浅香四丁目３５７８番７３１地先	2004	17.4	9.1	PC橋						●																2022		Ⅰ	－
1213	西郷橋	浅香401号線	浅香四丁目３５７８番７３８地先	2003	22.0	6.0	PC橋						●																2022		Ⅰ	－
1214	無名橋	石上線	下石上下石上１８２８番１地先	1960	2.3	5.1	溝橋														●								2020		Ⅰ	－
1215	無名橋	石上線	下石上下石上１８２８番１地先	1960	3.7	4.3	溝橋														●								2020		Ⅰ	－
1216	東野橋	旧東野鉄道線	北金丸荒町１０４番地先	2008	32.5	9.6	PC橋									●													2023		Ⅰ	－
1217	赤堀橋	浅香202号線	浅香２丁目３５４８番２９地先	2005	13.5	6.1	PC橋														●								2020		Ⅰ	－
1218	かしらなし大橋	吉際練貫線	富池大道内２４１５番地先	2004	21.8	7.0	PC橋									●													2023		Ⅰ	－
1219	無名橋	羽田8号線	羽田呑内２５６５番１地先	1964	8.8	5.0	PC橋														●								2020		Ⅰ	－
1220	雁金橋	中田原15号線	中田原赤渕４５３番１地先	1983	33.4	4.0	PC橋									●													2023		Ⅱ	－
1221	無名橋	親園1号線	親園龍王３８５１番１地先	1965	4.1	5.0	溝橋														●								2020		Ⅱ	－
1222	富池橋	富池市野沢線	大田原市富池３１２番地先	2015	18.5	6.5	PC橋												●										2024		Ⅰ	－
1223	荒井橋	荒井２号線	栃木県大田原市荒井字狢代769-2地先	2012	18.7	9.3	PC橋									●													2023		Ⅰ	－
1224	熊川橋（側道橋）	ライスライン金田線	戸野内巻川添３２番２地先	2013	29.6	2.5	鋼橋									●													2023		－	－

×改築（集約化・撤去含む）　○修繕　●定期点検

Ⅰ健全　Ⅲ 早期措置段階
Ⅱ 予防保全段階　Ⅳ 緊急措置段階

作業用番号	施設名	路線名	所在地	架設年次	橋長(m)	幅員(m)	上部工(使用材料)	2021(R3) 改築	2021(R3) 修繕	2021(R3) 点検	2022(R4) 改築	2022(R4) 修繕	2022(R4) 点検	2023(R5) 改築	2023(R5) 修繕	2023(R5) 点検	2024(R6) 改築	2024(R6) 修繕	2024(R6) 点検	2025(R7) 改築	2025(R7) 修繕	2025(R7) 点検	2026(R8) 改築	2026(R8) 修繕	2026(R8) 点検	2027(R9) 改築	2027(R9) 修繕	2027(R9) 点検	対策費用(億円)	点検年度	設計年度	橋梁毎の判定区分	講ずる措置の内容
2001	上堂川橋	羽田黒羽向町線	黒羽向町１００１番１地先	1978	9.6	5.5	PC橋															●							2020		Ⅰ	－
2002	無名橋	中田原大輪線	蜂巣１７３２番地先	1964	3.0	10.4	溝橋															●							2020		Ⅱ	－
2003	星宮橋	中野内南方線	大久保川添７０８地先	2007	15.1	7.3	PC橋									●													2023		Ⅰ	－
2004	無名橋(柳田橋)	須佐木14号線	須佐木２７４番１地先	2016	6.4	4.0	RC橋									●													2023		－	－
2005	無名橋	中野内南方線	木佐美６６１番地先	1988	5.0	7.0	溝橋															●							2020		Ⅱ	－
2006	浅ヶ沢橋	中野内南方線	南方５９２番１地先	1989	9.5	7.6	PC橋															●							2020		Ⅱ	－
2007	上小草橋	中野内南方線	南方１４１番１地先	1986	9.8	7.6	PC橋															●							2020		Ⅰ	－
2009	新大黒橋	久野又寺宿線	久野又２０８番３地先	1985	23.8	5.5	PC橋									●													2023		Ⅱ	－
2010	黒羽橋	中田原大輪線	黒羽向町１４０８番１地先	1975	125.3	7.6	鋼橋									●													2023		Ⅰ	－
2011	愛吉橋	北野上10号線	北野上８２３番地先	1957	4.0	3.1	RC橋															●							2020		Ⅰ	－
2012	二渡橋	北野上4号線	北野上２１４番１地先	1966	20.1	4.0	RC橋		●															●					2021		Ⅰ	－
2014	角見橋	鶴居馬頭線	須賀川９３８番４地先	1960	7.6	5.0	RC橋															●							2020		Ⅰ	－
2015	小元橋	小元馬頭線	須賀川１９７１番３地先	1999	18.3	7.0	RC橋									●													2023		Ⅰ	－
2016	小路谷橋	片田小砂線	片田２０５番１地先	1982	8.1	5.0	RC橋															●							2020		Ⅰ	－
2017	山口橋	片田小砂線	片田１６８７番２地先	1982	9.5	5.0	RC橋															●							2020		Ⅰ	－
2018	金堀橋	旧東野鉄道線	黒羽向町４３５番３地先	1960	17.1	5.5	RC橋		●															●					2021		Ⅰ	－
2019	栄橋	黒羽向町22号線	黒羽向町３２番地先	1956	9.6	4.5	RC橋															●							2020		Ⅱ	－
2020	市場橋	南金丸桧木沢線	余瀬１４７番１地先	2005	21.6	10.0	PC橋									●													2023		Ⅰ	－
2023	茶立橋	南金丸桧木沢線	桧木沢２８２番１地先	1964	8.4	5.0	PC橋															●							2020		Ⅰ	－
2025	無名橋	南金丸桧木沢線	余瀬１５３８番地先	1964	10.9	8.2	PC橋															●							2020		Ⅱ	－
2026	日渡橋	河原両郷線	河原３３０番１地先	1977	15.9	5.0	鋼橋									●													2023		Ⅱ	－
2027	無名橋	河原線	河原１１４６番地先	1963	3.0	5.0	RC橋															●							2020		Ⅱ	－
2028	無名橋	寺宿河原線	河原３３０番１地先	1977	5.6	5.1	溝橋															●							2020		Ⅱ	－
2029	無名橋	高館中野内線	大輪７０２番１地先	1978	2.2	4.2	RC橋															●							2020		Ⅰ	－
2030	高戸屋橋	北野上7号線	北野上３５９番地先	1961	12.5	3.6	RC橋															●							2020		Ⅱ	－
2031	無名橋	黒羽高校前線	北野上１１３５番地先	1967	3.8	5.0	RC橋															●							2020		Ⅱ	－
2032	塩畑橋	北野上17号線	北野上２４６９番地先	1963	5.5	3.6	RC橋															●							2020		Ⅱ	－
2033	無名橋	須賀川20号線	須賀川３８５９番１地先	1935	3.2	5.5	RC橋															●							2020		Ⅱ	－
2034	無名橋	須賀川20号線	須賀川３９３４番５地先	1935	2.5	3.0	RC橋															●							2020		Ⅰ	－
2035	吉乃内橋	北滝片田線	北滝４８９番地先	1959	7.1	4.6	RC橋															●							2020		Ⅰ	－
2036	無名橋	北滝片田線	片田６４９番地先	1982	2.6	3.9	RC橋															●							2020		Ⅰ	－
2037	無名橋	桧木沢15号線	桧木沢１番２地先	1923	3.3	5.3	RC橋															●							2020		Ⅱ	－
2038	無名橋	桧木沢15号線	桧木沢１９番４地先	1964	3.3	4.5	RC橋															●							2020		Ⅰ	－
2039	裏町橋	大豆田4号線	大豆田４５１番地先	1956	7.4	2.8	鋼橋															●							2020		Ⅱ	－
2040	堂川橋	余瀬上町線	黒羽向町３３８番１地先	1961	9.0	4.0	RC橋															●							2020		Ⅱ	断面修復工 等
2042	無名橋	蜂巣14号線	蜂巣１３５４番地先	1964	3.6	6.1	溝橋															●							2020		Ⅰ	－
2043	無名橋	蜂巣14号線	蜂巣１２６６番１地先	1964	3.0	3.9	溝橋															●							2020		Ⅱ	－
2044	無名橋	中田原大輪線	黒羽向町１５５１番１地先	1964	9.5	10.4	RC橋															●							2020		Ⅰ	－
2045	無名橋	中田原大輪線	蜂巣１３９５番地先	1964	3.5	8.4	溝橋															●							2020		Ⅰ	－
2046	無名橋	余瀬8号線	余瀬６９９番２地先	1964	4.1	5.0	溝橋															●							2020		Ⅰ	－
2047	無名橋	余瀬8号線	余瀬１３９８番地先	1964	10.8	5.0	PC橋															●							2020		Ⅱ	－
2048	上堂川橋	余瀬上町線	余瀬１２４０番地先	1960	13.9	5.5	PC橋															●							2020		Ⅱ	－
2049	稲荷橋	蜂巣2号線	蜂巣６１８番１４地先	1964	3.0	3.0	溝橋					●																●	2022		Ⅰ	－
2050	無名橋	蜂巣5号線	蜂巣１６６９番地先	1964	3.6	5.1	溝橋															●							2020		Ⅰ	－
2051	無名橋	羽田高蕨線	蜂巣１６１９番地先	1964	9.3	7.0	PC橋															●							2020		Ⅰ	－
2052	無名橋	黒羽向町寒井線	桧木沢９３２番１地先	1964	7.4	6.6	PC橋															●							2020		Ⅰ	－
2053	中堂川橋	黒羽向町16号線	黒羽向町２７０番１地先	1960	9.4	7.6	PC橋															●							2020		Ⅰ	－
2054	田中橋	河原両郷線	両郷７６番１地先	1977	11.8	5.0	鋼橋					●																●	2022		Ⅱ	－
2055	富貴田橋	両郷1号線	両郷３９番地先	1977	14.8	4.0	鋼橋															●							2020		Ⅱ	－
2056	上河原橋	河原7号線	河原８６番地先	1977	14.9	4.0	鋼橋															●							2020		Ⅱ	－
2058	五郎八橋	寺宿1号線	木佐美１３３番１地先	1979	8.0	4.0	RC橋															●							2020		Ⅰ	－
2059	無名橋	寺宿1号線	寺宿４０番地先	1979	10.6	4.0	鋼橋															●							2020		Ⅱ	－
2060	大川沢橋	南方3号線	南方６３６番１地先	1979	8.4	4.0	PC橋															●							2020		Ⅰ	－
2061	田之目橋	南方3号線	南方６６５番地先	1979	8.4	4.0	PC橋															●							2020		Ⅱ	－
2062	無名橋	南方3号線	南方６４８番１地先	1979	5.0	4.0	RC橋															●							2020		Ⅰ	－
2063	八重俵橋	久野又7号線	久野又１４８番地先	1972	19.4	3.0	鋼橋									●													2023		Ⅰ	－
2064	小桧沢橋	雲岩寺4号線	雲岩寺４７８番地先	1964	6.4	4.0	RC橋															●							2020		Ⅱ	－
2065	無名橋	川上1号線	川上１６０番２地先	1965	15.1	2.6	鋼橋									●													2023		Ⅰ	－

×改築（集約化・撤去含む）　○修繕　●定期点検

Ⅰ健全　Ⅲ 早期措置段階
Ⅱ 予防保全段階　Ⅳ 緊急措置段階

作業用番号	施設名	路線名	所在地	架設年次	橋長(m)	幅員(m)	上部工(使用材料)	2021(R3) 改築	2021(R3) 修繕	2021(R3) 点検	2022(R4) 改築	2022(R4) 修繕	2022(R4) 点検	2023(R5) 改築	2023(R5) 修繕	2023(R5) 点検	2024(R6) 改築	2024(R6) 修繕	2024(R6) 点検	2025(R7) 改築	2025(R7) 修繕	2025(R7) 点検	2026(R8) 改築	2026(R8) 修繕	2026(R8) 点検	2027(R9) 改築	2027(R9) 修繕	2027(R9) 点検	対策費用(億円)	点検年度	設計年度	橋梁毎の判定区分	講ずる措置の内容
2066	加良美上橋	雲岩寺3号線	雲岩寺２０５番地先	1964	25.2	3.6	RC橋							●																2023		Ⅰ	－
2068	無名橋	須佐木7号線	須佐木１４５０番地先	1960	5.2	3.5	RC橋													●										2020		Ⅱ	－
2069	無名橋	須賀川5号線	須賀川３２７７番２地先	1973	7.5	4.1	RC橋													●										2020		Ⅰ	－
2071	無名橋	須賀川5号線	須賀川３４７４番地先	1973	6.5	3.6	RC橋													●										2020		Ⅰ	－
2072	無名橋	須賀川5号線	須賀川３４８１番地先	1973	6.4	4.0	RC橋													●										2020		Ⅱ	－
2073	向山橋	須賀川1号線	須賀川３３９６番地先	1976	11.4	4.0	PC橋													●										2020		Ⅰ	－
2074	馬背橋	須賀川1号線	須賀川３３９６番地先	1978	9.4	4.0	PC橋													●										2020		Ⅱ	－
2075	無名橋	須賀川1号線	須賀川３４２５番４地先	1978	5.4	4.0	RC橋													●										2020		Ⅱ	－
2076	無名橋	須賀川1号線	須賀川地先	1978	5.4	4.0	RC橋													●										2020		Ⅰ	－
2077	無名橋	須賀川1号線	須賀川地先	1978	5.4	4.0	RC橋													●										2020		Ⅰ	－
2078	坂の上橋	須賀川4号線	須賀川３０１４番地先	1973	8.0	3.8	RC橋													●										2020		Ⅰ	－
2079	大橋	須賀川7号線	須賀川２６１６番地先	1987	14.4	3.6	PC橋													●										2020		Ⅰ	－
2080	無名橋	須賀川7号線	須賀川２５９７番地先	1987	4.0	4.0	RC橋													●										2020		Ⅰ	－
2081	横山橋	須賀川9号線	須賀川２３４２番１地先	1996	21.6	4.0	RC橋							●																2023		Ⅱ	－
2084	青柴田橋	須賀川18号線	須賀川１２８０番地先	2006	18.7	5.0	RC橋							●																2023		Ⅰ	－
2086	清水橋	須賀川21号線	須賀川９９０番１地先	1935	13.0	4.6	RC橋					○	●															●		2022		Ⅰ	R4年補修工事
2087	柿内田橋	片田9号線	片田８８番１地先	1982	8.9	4.0	RC橋		●															●						2021		Ⅰ	－
2088	無名橋	片田8号線	片田２３３番１地先	1982	7.3	2.1	RC橋		●															●						2021		Ⅰ	－
2089	帯石橋	亀久9号線	亀久８１９番４地先	1982	7.5	3.6	RC橋		●															●						2021		Ⅰ	－
2090	日向橋	亀久8号線	亀久７４６番１地先	1982	7.5	4.0	RC橋		●															●						2021		Ⅰ	－
2091	岩下橋	亀久4号線	亀久１３２４番２地先	1982	2.6	5.6	溝橋		●															●						2021		Ⅰ	－
2092	新立沢橋	北滝14号線	片田１４６２番地先	1998	25.1	7.0	鋼橋							●																2023		Ⅰ	－
2093	無名橋	北滝1号線	北滝１１５２番１地先	1959	3.4	5.0	RC橋		●															●						2021		Ⅰ	－
2094	根岸橋	北滝1号線	北滝１５４３番地先	1959	5.4	4.0	RC橋		●															●						2021		Ⅱ	－
2095	浜街道橋	堀之内2号線	堀之内５４番３地先	1959	28.1	2.7	鋼橋							●																2023		Ⅰ	－
2096	松の木内橋	黒羽高校前線	北野上１１９０番地先	1967	18.5	4.0	鋼橋							●																2023		Ⅰ	－
2097	無名橋	前田1号線	堀之内２４７番地先	1959	12.0	2.5	鋼橋		●															●						2021		Ⅱ	－
2099	恩地橋	北野上13号線	北野上１６２４番１地先	1959	15.4	3.0	鋼橋							●																2023		Ⅰ	－
2100	椚崎橋	久野又6号線	久野又３９０番地先	1985	29.2	3.2	鋼橋							●																2023		Ⅰ	－
2101	青木橋	中野内3号線	中野内６４８番１地先	1982	20.7	3.0	PC橋							●																2023		Ⅱ	－
2102	京塚橋	北滝11号線	北滝５１２番２地先	1959	8.4	4.3	RC橋		●															●						2021		Ⅱ	－
2103	岩下橋	両郷7号線	両郷２４８８番地先	1991	12.9	4.0	PC橋		●															●						2021		Ⅱ	－
2104	無名橋	両郷5号線	両郷２３４６番地先	1991	12.5	4.0	RC橋		●															●						2021		Ⅰ	－
2105	肘内橋	須賀川15号線	須賀川１５９０番地先	2004	17.7	5.0	RC橋							●																2023		Ⅰ	－
2106	須藤橋	須賀川14号線	須賀川１８５４番１地先	2003	17.5	4.0	RC橋							●																2023		Ⅰ	－
2107	仲居橋	須賀川26号線	須賀川７３４番地先	1978	15.5	3.1	鋼橋							●																2023		Ⅱ	－
2108	波止橋	須賀川31号線	須賀川３００番１地先	1998	18.1	4.5	RC橋							●																2023		Ⅰ	－
2109	無名橋	北野上16号線	北野上２８６０番２地先	1999	8.1	3.6	鋼橋		●															●						2021		Ⅰ	－
2110	無名橋	北野上16号線	北野上２０９７番２地先	1999	9.2	3.0	PC橋		●															●						2021		Ⅱ	－
2111	無名橋	北野上18号線	北野上２５７５番３地先	1964	4.1	3.6	RC橋		●															●						2021		Ⅰ	－
2112	高橋	前田2号線	堀之内３６７番２地先	1959	18.1	2.5	鋼橋							●																2023		Ⅰ	－
2113	海法地橋	北滝6号線	北滝１５４２番地先	1959	4.0	3.5	RC橋		●															●						2021		Ⅱ	－
2114	下河原橋	中野内2号線	中野内５３８番地先	1982	19.6	2.8	鋼橋							●																2023		Ⅰ	－
2115	飯の入橋	須賀川6号線	須賀川３１５３番１地先	1995	4.6	3.5	RC橋		●															●						2021		Ⅰ	－
2116	無名橋	桧木沢13号線	桧木沢５２４番地先	1964	7.4	5.0	PC橋		●															●						2021		Ⅰ	－
2117	寅助橋	北野上14号線	北野上１７８５番地先	1959	12.0	3.6	RC橋		●															●						2021		Ⅱ	－
2118	無名橋	黒羽向町13号線	黒羽向町１７６０番地先	1960	7.0	7.0	RC橋		●															●						2021		Ⅱ	－
2119	松葉大橋	堀之内鉢木線	堀之内２０４番地先	1959	24.2	7.0	PC橋							●																2023		Ⅲ	－
2120	根岸橋	須賀川3号線	須賀川２８７６番３地先	1980	13.3	2.0	鋼橋		●															●						2021		Ⅱ	－
2121	無名橋	久野又寺宿線	寺宿７６２番地先	1963	4.4	3.6	RC橋		●															●						2021		Ⅱ	－
2122	深堀橋	北野上木佐美線	木佐美２２８番１地先	1999	11.7	9.0	PC橋		●															●						2021		Ⅱ	－
2123	那珂川歩道橋	黒羽向町23号線	黒羽向町１１０番地先	2002	207.0	3.0	鋼橋							●																2023		Ⅱ	－
2124	大戸橋	中野内14号線	中野内１６３０番２地先	2001	68.5	2.2	鋼橋							●																2023		Ⅱ	－
2125	無名橋	桧木沢11号線	桧木沢１１４１番１地先	1964	9.4	5.0	PC橋		●															●						2021		Ⅱ	－
2126	無名橋	北野上木佐美線	北野上２８１９番１地先	1999	16.5	6.5	鋼橋							●																2023		Ⅰ	－
2127	無名橋	北野上木佐美線	北野上２０７４番地先	1999	9.4	6.5	溝橋		●															●						2021		Ⅰ	－
2129	無名橋	桧木沢14号線	桧木沢４９６番２地先	1964	8.5	4.5	PC橋		●															●						2021		Ⅰ	－
2130	無名橋	乙連沢5号線	蜂巣１０４６番地先	1964	3.4	5.4	溝橋		●															●						2021		Ⅱ	－

×改築（集約化・撤去含む）　○修繕　●定期点検

Ⅰ健全　Ⅲ 早期措置段階
Ⅱ 予防保全段階　Ⅳ 緊急措置段階

作業用番号	施設名	路線名	所在地	架設年次	橋長(m)	幅員(m)	上部工(使用材料)	2021(R3) 改築	2021(R3) 修繕	2021(R3) 点検	2022(R4) 改築	2022(R4) 修繕	2022(R4) 点検	2023(R5) 改築	2023(R5) 修繕	2023(R5) 点検	2024(R6) 改築	2024(R6) 修繕	2024(R6) 点検	2025(R7) 改築	2025(R7) 修繕	2025(R7) 点検	2026(R8) 改築	2026(R8) 修繕	2026(R8) 点検	2027(R9) 改築	2027(R9) 修繕	2027(R9) 点検	対策費用(億円)	点検年度	設計年度	橋梁毎の判定区分	講ずる措置の内容
2131	無名橋	黒羽向町5号線	黒羽向町１０９４番地先	1978	9.4	5.0	PC橋		●															●					2021		Ⅰ	－
2132	無名橋	亀久3号線	亀久７４７番３地先	1982	13.1	4.0	PC橋		●															●					2021		Ⅰ	－
2133	無名橋	亀久3号線	亀久１３７番３地先	1982	7.9	2.5	RC橋		●															●					2021		Ⅰ	－
2134	江戸の沢橋	須賀川32号線	須賀川２２６番１地先	1998	6.2	2.2	PC橋		●															●					2021		Ⅰ	－
2135	無名橋	寒井10号線	寒井１９８５番２地先	1964	2.7	4.7	RC橋		●															●					2021		Ⅱ	－
2136	松の口橋	両郷8号線	両郷２５０２番地先	1992	10.6	4.0	PC橋		●															●					2021		Ⅱ	－
2137	無名橋	両郷磯上線	両郷７９４番１地先	1991	7.5	5.0	RC橋		●															●					2021		Ⅰ	－
2139	石橋	川上1号線	川上３５５番地先	1964	2.4	3.9	溝橋		●															●					2021		Ⅱ	－
2140	新石橋	中野内南方線	木佐美地先	1961	11.4	12.6	溝橋		●															●					2021		Ⅰ	－
2141	高岩大橋	西崖線	本州	2009	206.5	9.8	鋼橋								●														2023		Ⅱ	－
3001	１号橋	湯津上浄法寺線	蛭畑萱場２３２８番１地先	1980	5.3	6.0	PC橋		●															●					2021		Ⅱ	橋面防水工 等
3003	１号橋	蛭田9号線	蛭田台ノ下１９７４番５６地先	1972	3.2	5.1	溝橋		●															●					2021		Ⅰ	－
3004	１号橋	蛭田26号線	蛭田堀ノ内４４５番１地先	1994	2.5	4.0	RC橋		●															●					2021		Ⅱ	－
3005	１号橋	佐良土15号線	佐良土下河原１３０番地先	1977	3.4	4.0	RC橋		●															●					2021		Ⅰ	－
3006	ひまわり橋	佐良土27号線	佐良土町尻河原４３０１番地先	1998	13.2	11.2	PC橋		●															●					2021		Ⅰ	－
3007	無名橋	佐良土30号線	佐良土大通地４３９７番地先	1998	2.9	5.5	溝橋		●															●					2021		Ⅰ	－
3008	無名橋	佐良土27号線	佐良土二升河原２５５１番１地先	1998	2.9	6.2	溝橋		●															●					2021		Ⅰ	－
3009	無名橋	佐良土27号線	佐良土野島２６１２番地先	1998	2.9	7.0	溝橋		●															●					2021		Ⅰ	－
3010	１号橋	佐良土19号線	湯津上下大野５番５５７地先	1965	5.2	4.5	溝橋		●															●					2021		Ⅰ	－
3011	無名橋	上侍塚湯の輪線	湯津上地先	1982	2.5	4.6	溝橋		●															●					2021		Ⅰ	－
3012	永昌橋	北滝小船渡線	北滝１０１３番２地先	2002	161.1	3.0	鋼橋								●														2023		Ⅱ	－
3013	１号橋	大豆田9号線	小船渡本郷２３４番地先	2002	3.2	6.2	RC橋		●															●					2021		Ⅱ	－
3014	１号橋	大豆田品川線	狭原山野１２２３番３３地先	1990	3.5	3.7	溝橋		●															●					2021		Ⅰ	－
3015	無名橋	湯津上40号線	湯津上下大野５番３１２地先	1965	4.0	6.8	溝橋		●															●					2021		Ⅰ	－
3016	無名橋	湯津上中学校西の原線	佐良土山下３８３２番１地先	1965	3.1	9.5	溝橋		●															●					2021		Ⅱ	－
3019	富大川橋（下流側）	倉骨新宿線	新宿戸合６３０番１地先	2010	3.0	5.8	溝橋		●															●					2021		Ⅰ	－
3020	汗子橋	小種島新宿線	片府田汗子９２３番２地先	1999	110.0	2.4	鋼橋								●														2023		Ⅱ	－
3021	１号橋	中の原佐良土線	湯津上上大野３４１３番１地先	1965	3.0	12.7	溝橋		●															●					2021		Ⅱ	－
3022	岩舟橋	湯津上21号線	湯津上石塔坂１０６６番４地先	1987	8.0	5.0	PC橋		●															●					2021		Ⅱ	－
3023	滑川３号橋	湯津上21号線	湯津上下ノ谷地１５９４番３地先	1975	12.6	4.0	鋼橋		●															●					2021		Ⅱ	－
3025	１号橋	旧東野鉄道線	佐良土間ノ田８７８番２地先	1997	3.2	8.8	溝橋		●															●					2021		Ⅰ	－
3026	いわがわ橋	旧東野鉄道線	佐良土銀内１３２８番２地先	1997	9.4	4.5	PC橋		●															●					2021		Ⅰ	－
3028	中島橋	湯津上中学校浄法寺線	蛭畑西町１１番３地先	1972	33.4	4.0	鋼橋								●														2023		Ⅰ	－
3029	小坂橋	蛭田5号線	蛭田小坂下１２５９番１地先	1972	34.0	6.0	鋼橋								●														2023		Ⅱ	－
3030	１号橋	小船渡2号線	小船渡上ノ原５９番１地先	1975	4.4	6.0	RC橋		●															●					2021		Ⅱ	－
3031	四谷橋	蛭田17号線	蛭田岡部洞１０５３番１地先	1973	33.5	4.0	鋼橋								●														2023		Ⅰ	－
3032	無名橋	湯津上18号線	湯津上宮沢後９５５番地先	1987	4.3	4.0	RC橋		●															●					2021		Ⅰ	－
3033	１号橋	佐良土13号線	佐良土天沼５４２番２地先	1977	3.3	5.0	RC橋		●															●					2021		Ⅰ	－
3035	無名橋	宇田川佐良土線	片府田観浄寺８２４番地先	2010	2.3	9.6	溝橋		●															●					2021		Ⅰ	－
3036	無名橋	佐良土6号線	佐良土天沼３９８４番地先	1979	2.9	4.4	溝橋		●															●					2021		Ⅰ	－
3037	無名橋	佐良土9号線	佐良土天沼４００５番地先	1979	3.3	5.0	RC橋		●															●					2021		Ⅰ	－
3038	無名橋	蛭畑19号線	蛭畑貝坂２３１２番地先	1980	5.4	4.3	PC橋		●															●					2021		Ⅰ	－
3039	無名橋	佐良土12号線	佐良土下河原４２８７番２地先	1977	3.3	5.0	RC橋		●															●					2021		Ⅰ	－
3040	竜光橋	佐良土18号線	佐良土銀内３８９１番地先	1998	9.4	4.5	PC橋		●															●					2021		Ⅱ	－
3041	無名橋	片府田富士山古墳線	新宿西の原７４番３地先	1994	3.7	4.5	RC橋		●															●					2021		Ⅱ	－
3043	水道橋	狭原3号線	狭原根本７４０番１地先	1990	7.0	4.5	PC橋		●															●					2021		Ⅰ	－
3044	無名橋	狭原石田線	狭原根本５１１番１地先	1975	3.5	9.8	溝橋		●															●					2021		Ⅰ	－
3045	無名橋	狭原12号線	狭原西裏４１２番１地先	1975	4.0	4.7	溝橋		●															●					2021		Ⅰ	－
3046	無名橋	湯津上10号線	湯津上六斗蒔１２７１番１地先	1975	4.0	5.2	溝橋		●															●					2021		Ⅰ	－
3047	無名橋	狭原7号線	湯津上六斗蒔１２９２番２地先	2003	3.5	5.0	溝橋		●															●					2021		Ⅰ	－
3048	無名橋	中の原佐良土線	佐良土上の原１２４５番５地先	1965	3.2	5.0	溝橋		●															●					2021		Ⅱ	－
3049	笹河原橋	蛭田38号線	蛭田笹河原６２２番１地先	1972	33.3	4.0	鋼橋	○							●														2023		Ⅰ	R3年補修工事
3050	１号橋	宇田川佐良土線	佐良土天沼４０５１番地先	1994	3.3	6.0	RC橋		●															●					2021		Ⅰ	－
3051	無名橋	湯津上4号線	湯津上大河内２５１２番１地先	1975	2.8	6.5	溝橋		●															●					2021		Ⅰ	－
3052	無名橋	蛭田35号線	蛭田鳥井戸６６番１地先	1994	3.5	4.4	RC橋		●															●					2021		Ⅱ	－
3053	無名橋	中の原佐良土線	湯津上下大野５番３８３地先	1965	5.1	7.5	溝橋		●															●					2021		Ⅱ	－
3054	無名橋	中の原佐良土線	佐良土上の原１２４５番５地先	1965	8.4	4.5	溝橋		●															●					2021		Ⅰ	－
3055	無名橋	佐良土27号線	佐良土町尻河原４３４７番１地先	1998	3.7	11.5	溝橋		●															●					2021		Ⅰ	－

×改築（集約化・撤去含む）　○修繕　●定期点検

Ⅰ健全　Ⅲ 早期措置段階

Ⅱ 予防保全段階　Ⅳ 緊急措置段階

作業用番号	施設名	路線名	所在地	架設年次	橋長(m)	幅員(m)	上部工(使用材料)	2021(R3) 改築	2021(R3) 修繕	2021(R3) 点検	2022(R4) 改築	2022(R4) 修繕	2022(R4) 点検	2023(R5) 改築	2023(R5) 修繕	2023(R5) 点検	2024(R6) 改築	2024(R6) 修繕	2024(R6) 点検	2025(R7) 改築	2025(R7) 修繕	2025(R7) 点検	2026(R8) 改築	2026(R8) 修繕	2026(R8) 点検	2027(R9) 改築	2027(R9) 修繕	2027(R9) 点検	対策費用(億円)	点検年度	設計年度	橋梁毎の判定区分	講ずる措置の内容
3056	巻川中橋	蛭田11号線	蛭田巻川端１０１５番地先	1988	35.7	4.5	鋼橋									●													2023		Ⅰ	－
3057	館橋	佐良土32号線	佐良土城内４３７４番地先	2002	10.9	7.0	PC橋		●															●					2021		Ⅰ	－
3058	無名橋	佐良土27号線	佐良土野島３２５３番地先	1998	2.5	4.2	溝橋		●															●					2021		Ⅱ	－
3059	無名橋	佐良土29号線	佐良土大通地４４３４番地先	1998	2.9	4.0	溝橋		●															●					2021		Ⅱ	－
3060	無名橋	湯津上38号線	湯津上下大野２９５０番地先	1965	4.5	7.6	溝橋					●																●	2022		Ⅱ	－
3061	白金橋	佐良土20号線	佐良土２２６９番３地先	2012	29.9	4.1	PC橋									●													2023		Ⅰ	－
3062	岩川BOX	中の原佐良土線	佐良土２２７２	2013	10.4	15.0	溝橋									●													2023		－	－
3063	高橋	佐良土33号線	佐良土	2000	11.0	33.2	鋼橋														●								2020		Ⅱ	－
3065	箒橋	佐良土小川線	佐良土	1931	283.9	6.5	鋼橋		●															●					2021		Ⅱ	－
3067	寅三橋	湯前坂線	中田原	1935	2.0	7.6	RC橋														●								2020		Ⅱ	－
9999	トコトコ歩道橋	中央203	中央１丁目３	2013	56.3	3.5	歩道橋									●													2023		Ⅰ	－

§4 長寿命化修繕計画の効果

4－1　コスト縮減額

✓　対象施設 417 橋の長寿命化修繕計画の効果は、事後保全型管理（従来型）を予防保全型管理（予算平準）に変換することで、今後 30 年間における修繕及び架替えに掛かる必要費用を 111 億円縮減可能となる。

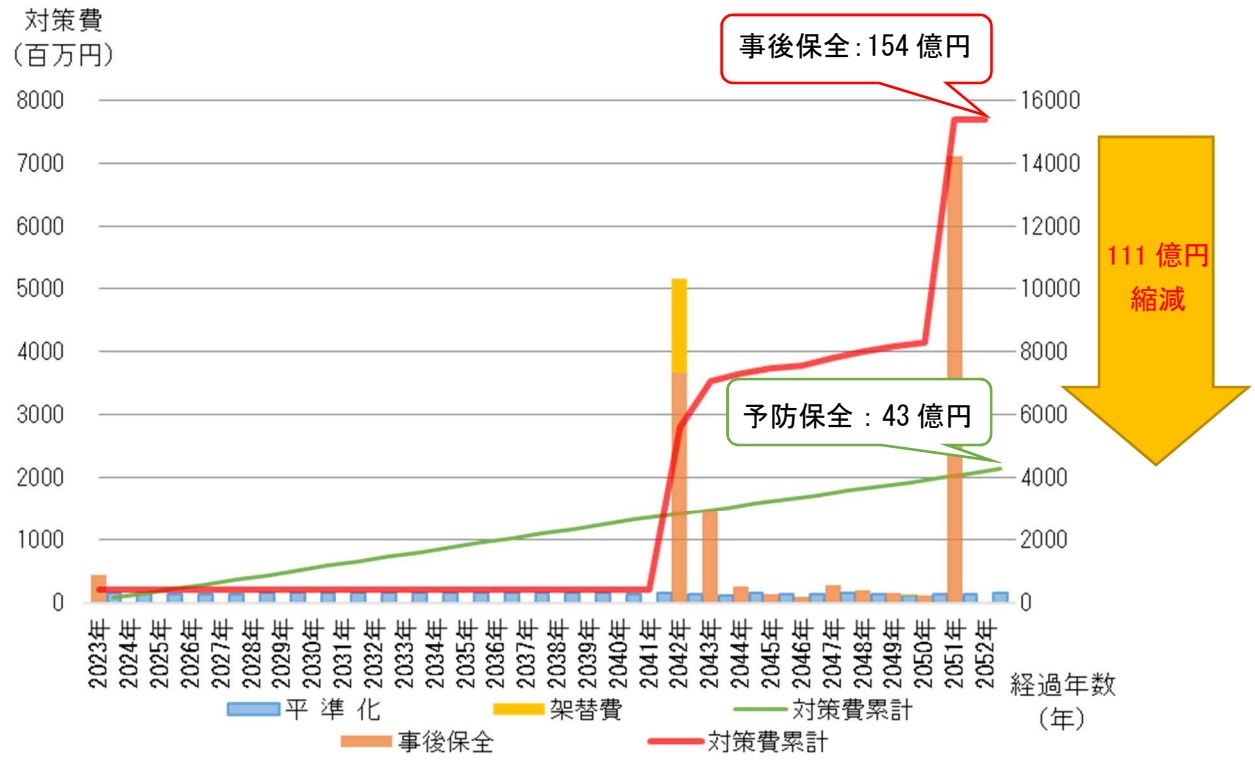


図-4.1.1　長寿命化修繕計画による縮減効果